令和元年度

教　育　要　覧

和泊町役場新庁舎

和泊町教育委員会

和泊町民憲章

わが和泊町は，先人の残したかがやかしい歴史とうるわしい伝統を持っています。わたくしたちは和泊町民であることに誇りと自覚を持ち，みんなで住みよい町をつくるため次のことを行います。

1　わたくしたち和泊町民は　よく働いて豊かな町をつくります。
1　わたくしたち和泊町民は　きまりを守って明るい町をつくります。
1　わたくしたち和泊町民は　心を合わせて美しい町をつくります。
1　わたくしたち和泊町民は　心と体をきたえ健康な町をつくります。
1　わたくしたち和泊町民は　子どもの幸福を守って伸びゆく町をつくります。

（昭和４３年制定）

＜目　　次＞

和泊町民憲章……
町章・町民歌……
教育の町宣言……
地勢・沿革……
教育委員会の沿革と概要……
略地図及び学校位置……
教育行政の基本方針……
教育目標と施策の関連図……
教育行政の重点施策……
歴代教育長及び教育委員……
行政機構……
（学校教育係）
事務分掌……
教育委員会事務局座席配置図……
各学校校訓及びキャッチフレーズ，
研究テーマ……
学年・教科担当一覧表……
教科・領域等研修会の組織と年間計画
学校（園）の実態……
教育関係予算……42
奨学資金特別会計……43
学校給食センター概要……44
（生涯学習係）
生涯学習係，社会教育機関組織・機構図…46
事務分掌……47
平成31年度　主要事業……50
生涯学習を推進するための施設等……51
施設利用状況……53
平成30年度　公民館講座の開設状況……54
平成31年度　公民館講座の開設状況……55
町立図書館利用状況……56
指定文化財……57
附属機関……58
関係団体……60
平成31年度　和泊町人権同和教育推進方針…66
平成31年度　和泊町人権同和教育推進
委員会計画……67

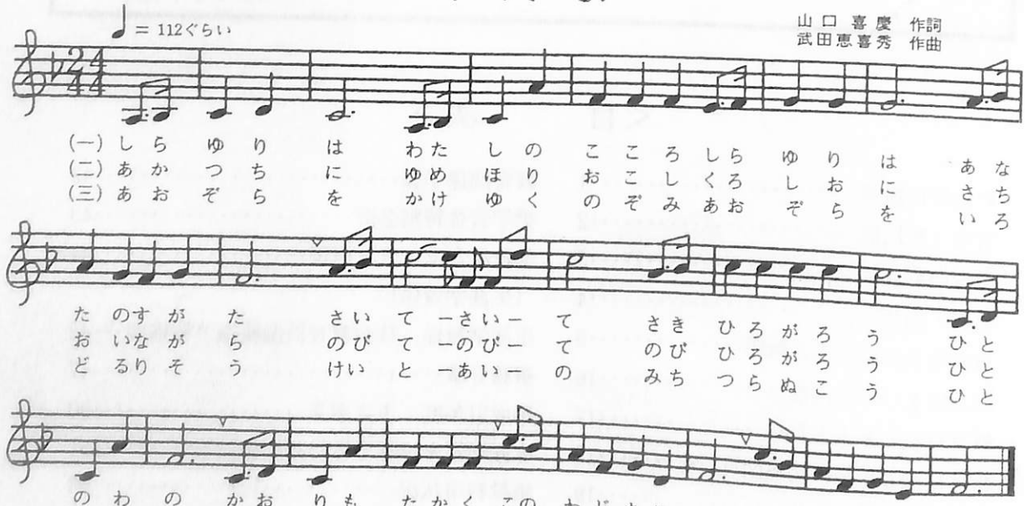
＜町　章＞

明治百年記念として昭和43年1月に制定された。「和泊」を「輪と鞠」におきかえ，輪は和・団結を，鞠は弾力・飛躍をあらわす。小円はゆりのおしべの色から希望・歓喜をあらわし，大輪は海の色から悠久・信頼をあらわしている。

町民歌

♩＝112ぐらい

山口喜慶　作詞
武田恵喜秀　作曲



和泊町民歌

作詞　山口　喜慶
作曲　武田恵喜秀

一、白百合は　わたしの心
白百合は　あなたの姿
咲いて咲いて咲きひろがろう
人の和の　香りも高く
この和泊に　世界の空に

二、赤つちに夢ほり起し
くろ潮に　幸追いながら
伸びて伸びて伸びひろがろう
人の和の　根ざしも強く
この和泊に　未来の園に

三、青空をかけゆく希望
青空を　いろどる理想
敬と愛の道つらぬこう
人の和の　みのりは確か
この和泊に　われらの郷に

教　の町宣言

第４０回町制施行記念の年にあたり，学校教育，社会教育の充実振興を図るとともに，
おき，町民の総意を結集して，家庭健全な育成に努め，明るく豊かな町づくりに専念す
町民相互の連帯感を深め，子どもたるため，ここに教育の町の宣言をす

1　正常で充実した明るい学校教育展をはかる。
1　保育所と幼稚園の綿密なる連携かり，幼児教育の充実を図る。
1　温かい血の通い合う家庭教育をする。
1　主体的な活力のある子ども会の を図る。
1　教育環境の浄化をはかり明るく な町づくりをする。
1　励まし合い学び続ける生涯教育興充実を図る。
1　互いに手をとり合い協力し合育に当たる。

沖洲の歴史をふりかえり，和泊町発展の基を教育に

昭和５５年３月

＜ 地　勢 ＞

和泊町は，鹿児島市の南南西 540ｋｍの洋上に浮かぶ沖永良部島（周囲 55.8ｋｍ，面積 93.65ｋ㎡）の東北部，北緯 27° 23′ 26″，東経 128° 39′ 25″ に位置し，年平均気温は 22 度である。

知名町と隣接し，南は太平洋，北は東シナ海に面し，東北に徳之島，南西に与論島・沖縄を見ることができる。

総面積は 40.37ｋ㎡，隆起さんご礁でおおわれた平坦な地形で，中央に古成層からなる越山（188.6m）があるのみで，耕地には恵まれている。

海岸線は変化に乏しく，港湾条件に恵まれていない。道路は，循環道路をはじめ，町道・農道が全域にわたり整備されている。

＜ 沿　革 ＞

沖永良部島は今から約 600 年前，琉球の北山王国の支配下に入り，世之主が統治していた。その後琉球王国の領域になったが，慶長 14 年（1609 年）に薩摩藩が琉球王国に侵攻し，大島，喜界島，徳之島，沖永良部島，与論島を琉球王国から分割して直轄地にした。

元和 2 年（1616 年）徳之島に代官所がおかれ，本島と与論島も治めた。島内の行政区画は琉球時代にならって，島内を三間切にして，与人 3 人に統治させた。元禄 3 年（1690 年）徳之島から分立して代官所を本島に置き，与論島も含めて治めていた。この制度は約 180 年間続き，明治 2 年（1869 年）在藩所に改められた。

薩摩藩は，直轄地になった奄美に砂糖政策をとり入れて，島民にさとうきびを栽培させ，砂糖を年貢として納めさせて，金銭の使用を禁じ，1830 年以降砂糖を勝手に売れないようにして専売制度を実施し，徹底的な植民地政策をとってきた。

本島では，文久 2 年（1862 年）島津久光の怒りにふれた西郷隆盛が，元治元年（1864 年）に召還されるまでの 1 年 6 か月の間，謫居していた。その間，島の子どもたちを教育し，道徳を教え，為政者には政治の要諦をさとし，さらに飢饉に備えて社倉法を教えるなど，教育と島利民福を図り，現在の町民性の基盤を培った。明治 3 年（1870 年）南洲翁の提唱による社倉が設立され，凶年に備えて食糧を貯蔵し，生活救助と食料貸付を主とした共済機関として顕著な成果をあげた。明治 32 年（1899 年）に解散したが，その資金は町の基金財産となり，その余沢は今日におよんでいる。

明治 41 年（1908 年）4 月，島しょ町村制が実施され，和泊村と知名村に区分されたが，昭和 16 年（1941 年）5 月町制が施行されて和泊町になった。

教育委員会の沿革と概要

年　月	沿　革　の　概　要
昭和27年　2月	琉球列島国民政府令66号により琉球教育法公布
〃　7月	赤地　信　初代教育長就任
	自　昭和27年 6月 1日 至　昭和31年 9月30日 （4年4か月在職）
昭和28年　12月	奄美大島日本復帰に伴う文部省関係政令の適用の暫定措置に関する政令施行
昭和29年　12月	国頭小学校鉄筋二階建ブロック校舎新築落成
昭和30年　7月	和泊小学校鉄筋校舎ブロック本校舎新築落成
昭和31年　4月	和泊第二中学校から城ケ丘中学校と校名を変更
〃　4月	内城小学校鉄筋ブロック校舎竣工
〃　9月	城ケ丘中学校ブロック造り便所竣工
〃　10月	和泊中学校第一期工事北校舎落成
〃　10月	武田　恵喜光　第２代教育長就任
	自　昭和31年10月 1日 至　昭和33年 1月31日 （1年4か月在職）
〃　11月	城ケ丘中学校　ック造り畜舎竣工
昭和32年　3月	和泊中学校第　工事南校舎落成
〃　4月	和泊第一中学　和泊第三中学校を統合して現在地点に和泊中学校として発足
〃　10月	和泊中学校完　食実施
〃　12月	大城小学校鉄　ロック校舎，和泊小学校完全給食実施
昭和33年　2月	肥後　業昭　３代教育長就任
	自　昭和33年 2月 1日 至　昭和35年 6月18日 （2年4か月在職）
〃　3月	城ケ丘中学校　校舎完成
〃　4月	国頭小学校温　施
昭和34年　6月	和泊小学校鉄　舎第一期工事11教室新築落成
〃　8月	和泊小学校鉄　舎第二期工事5教室新築落成
〃　8月	和泊小学校鉄　舎第三期工事5教室新築落成

年	月	沿革の概要
昭和34年	12月	国頭小学校電話開通
〃	1月	和泊小学校東校舎5教室新築落成
〃	2月	内城小学校噴水池及び発電室設備工事完了
〃	3月	城ケ丘中学校簡易水道施設完成，内城小学校校内水道及びタンク，手洗い施設等完成
〃	4月	国頭小学校完全給食実施
昭和35年	7月	内城小学校南スタンド建設
〃	9月	朝戸　国善　　第４代教育長就任
		自　昭和35年 6月19日 至　昭和43年 8月16日　（8年2か月在職）
昭和36年	3月	内城小学校仮校舎増築
〃	5月	城ケ丘中学校給食調理室竣工
〃	6月	和泊小学校水道施設工事完了
〃	10月	城ケ丘中学校完全給食実施
〃	11月	国頭小学校校門ならびに観察池新築
昭和37年	3月	大城小学校給食室竣工，内城小学校給食室（鉄筋ブロック建）竣工
〃	9月	和泊中学校引込上水道竣工及び運動場拡張
〃	11月	国頭小学校鉄筋ブロック平屋建給食室十五坪新築
昭和38年	2月	和泊中学校第三期建築普通教室百坪（四教室）竣工
〃	3月	城ケ丘中学校校舎建築第二期工事完了
〃	5月	和泊小学校校地裏新校舎敷地拡張，国頭小学校鉄筋ブロック校舎新築
昭和39年	2月	内城小学校鉄筋ブロック校舎六教室及び宿直室と西側ブロック塀竣工
〃	3月	和泊小学校裏校舎三教室，宿直室新築落成
〃	5月	国頭小学校電源室新築
〃	9月	城ケ丘中学校自転車置き場完成
〃	10月	国頭小学校オリンピックスタンド完成
〃	12月	和泊中学校技術室竣工
昭和40年	1月	和泊小学校新校舎新築落成（普通教室，図工室，図書室）
〃	4月	僻地保育所と改称（和泊，大城，内城，国頭）
〃	6月	和泊中学校体育館竣工
〃	9月	城ケ丘中学校裏門側校舎拡張
〃	10月	城ケ丘中学校放送施設設置
〃	12月	城ケ丘中学校校門東側壁復旧工事完了
昭和41年	3月	和泊中学校給食室完工
〃	4月	和泊中学校北側校庭排水溝完成・海岸堤防竣工・国頭小学校鉄筋ブロック平屋建校舎（特別教室）・便所新設・北側ブロック壁完成，城ケ丘中学校体育館落成

年	月	沿革の概要
昭和41年	8月	内城小学校給食ボイラー設備竣工
〃	9月	内城小学校水槽ボイラー設備竣工
〃	10月	第１回町民体育大会開催（和泊中グラウンド）
〃	12月	城ケ丘中学校新校舎落成
昭和42年	4月	国頭小学校給食室重油施設完成
〃	8月	大城小学校水道工事完了
〃	9月	和泊小学校全学級テレビ取付け
昭和43年	2月	和泊中学校新校舎落成（理科室・音楽室等五教室）
〃	8月	町田　実美　　第５代教育長就任
		自　昭和43年 8月17日 至　昭和51年10月 5日　（8年2か月在職）
〃	12月	和泊小学校校門工事完成
昭和44年	2月	和泊小学校体育館落成
〃	3月	国頭小学校北側ブロック壁完成
昭和45年	2月	和泊中学校二階校舎（88坪）竣工（美術室，金工室）
〃	4月	町立の四幼稚　（和泊，大城，内城，国頭）認定発足
〃	6月	和泊中学校校　西側スタンド完成
〃	9月	内城小学校木　校舎（四教室）撤去
〃	10月	大城小学校百　ートルコース完成
昭和46年	2月	国頭幼稚園新　竣工
〃	3月	国頭小学校体　館落成
〃	4月	和泊中学校校　校間照明工事完成
〃	12月	城ケ丘中学校　ール完成
昭和47年	3月	各小・中学校　センター方式導入のため給食室閉鎖
〃	4月	各小・中学校　町立学校給食センターによる給食開始
〃	11月	和泊中学校　室に電灯設置・テニスコート二面完成
昭和48年	3月	大城小学校　館竣工
〃	8月	和泊中学校　校舎に扇風機取付け
昭和49年	6月	和泊中学校　校舎・印刷室に扇風機取付け
〃	9月	内城小学校　幕取付け・放送設備完備・体育館落成
〃	10月	第９回町民　大会より字別対抗形式となる
〃	12月	和泊中学校　館ステージ幕取替え
昭和50年	4月	和泊幼稚園　舎竣工
〃	6月	大城小学校　館便所完成
〃	7月	和泊中学校　場拡張
〃	9月	内城小学校　コンクリート置台及び岩石園移転

年	月	沿革の概要
昭和50年	11月	大城小学校岩石園・焼却炉完成
昭和51年	2月	国頭小学校二階南側窓枠アルミサッシに取替え・体育館水道施設・裏門ガードレール完成
〃	3月	大城幼稚園新園舎竣工
〃	6月	国頭小学校百メートルコース完成・夜間照明灯四基設置・VTR設置
〃	10月	関　正　第６代教育長就任
		自　昭和51年10月 6日 至　昭和59年12月20日　(8年2か月在職)
〃	10月	大城小学校夜間照明施設完成
〃	12月	和泊町文化協会結成
昭和52年	3月	和泊町民体育館竣工
〃	4月	内城小学校運動場夜間照明工事完了
〃	9月	沖永良部台風により各学校被害甚大
〃	11月	大城小学校簡易駐車場完成
〃	12月	内城小学校体育館倉庫竣工（災害）
昭和53年	2月	内城小学校旧給食室改装工事完了学校図書館として移転
〃	3月	内城幼稚園撤去・幼稚園廃止（保育所設置のため），国頭小学校体育館便所完成
〃	8月	内城小学校国旗掲揚台・飼育舎完成
〃	9月	和泊幼稚園足洗い場設置
〃	11月	城ケ丘中学校第二グラウンド完成
〃	12月	和泊小学校図書館落成
昭和54年	3月	内城小学校便所新築工事完了，和泊幼稚園新園門竣工
〃	5月	大城小学校校門改築工事完了，和泊小学校学習農園を設置
〃	8月	大城小学校放送室改装・南校舎前の水道施設・校地南東部のブロック壁工事完了
〃	9月	内城小学校ちり焼場釜工事完了
〃	10月	和泊中学校第二号校舎・第三号校舎のサッシ工事着工，内城小学校学習農園ビニールハウス新設
昭和55年	2月	城ケ丘中学校プレハブ四棟（第二グラウンド，更衣室，倉庫）設置
〃	3月	内城小学校プレハブ校舎新設
〃	7月	大城小学校北校舎理科室窓枠アルミサッシ切替え
〃	10月	和泊中学校特別教室サッシ工事完了
〃	11月	和泊中学校プール工事完了
〃	12月	和泊小学校体育館舞台幕新調
昭和56年	2月	大城小学校西便所竣工
〃	3月	大城小学校電気改装工事完了
〃	6月	和泊中学校テニスコート（四面）完成

年	月	沿革の概要
昭和56年	8月	内城小学校北側擁壁工事・サッシ取替え工事完了
〃	10月	和泊中学校サッシ取替え工事完了
昭和57年	1月	和泊中学校技術室シロアリ被害天井補修
〃	2月	大城小学校アルミサッシ窓枠・西便所排水・体育館屋根塗り替え，国頭小学校旧給食室を改造して「なかま」教室として活用，城ケ丘中学校第二グラウンド倉庫設置
〃	3月	城ケ丘中学校給食調理室を改装して図書館として活用
〃	7月	内城小学校校舎南側窓サッシ工事完了
〃	9月	和泊小学校全教室磁石黒板取替え完成
〃	10月	内城小学校夜間照明灯修理
〃	12月	和泊町研修センター落成・開所
昭和58年	9月	和泊中学校国旗掲揚台完成
〃	10月	城ケ丘中学校職員室東側～用務員室渡り廊下完成，和泊小学校国旗掲揚台完成
昭和59年	7月	和泊町四小学校越山研修センターにおいて宿泊研修「自然教室」実施
〃	8月	城ケ丘中学校第二グラウンド夜間照明施設工事完了，和泊小学校プール施設完成
〃	11月	内城小学校体育館入り口改装工事完成
〃	12月	重信　初雄　第７代教育長就任
		自　昭和59年12月21日 至　昭和63年12月20日　(4年在職)
〃	12月	内城小学校用務　南側サッシ工事完了
昭和60年	1月	国頭小学校鉄筋　クリート建体育倉庫完成（災害）
〃	3月	城ケ丘中学校体　庫フェンス工事完了
〃	4月	大城小学校ため　め立て校庭拡張
〃	9月	国頭小学校校門
昭和61年	3月	内城小学校特別　（家庭科室）落成
〃	5月	内城小学校放送　却装置取付け
〃	7月	大城小学校プー　工
〃	8月	和泊小学校渡り　及びコンテナ台新設・東校舎床張り替え，和泊中学校体育館サッシ入　え並びに塗装
〃	9月	国頭小学校渡り　屋根取付け（トイレ），和泊小学校ちり捨て場新設
〃	11月	国頭幼稚園事務　成
昭和62年	3月	和泊中学校給食　完成
〃	6月	和泊中学校自転　場の増設及び技術室前の橋の補強・排水路の防護柵の取付け
〃	7月	内城小学校プー　成

年	月	沿革の概要
昭和62年	8月	国頭小学校渡り廊下屋根取付け（理科室，用務員室），和泊中学校渡り廊下の屋根取付け（二号校舎から二階校舎入り口まで）及び二階校舎入り口前の補強
〃	9月	和泊中学校理科室実験台設置
昭和63年	1月	和泊中学校校長室電話設置
〃	3月	和泊中学校OHP用スクリーンの取付け（技術室・被服室・音楽室）
〃	4月	和泊中学校一号校舎と便所間の屋根の取付け，通路の拡張舗装完成，国頭小学校パソコン設置（1台，PTA寄付）
〃	7月	和泊中学校体育倉庫完成
〃	8月	和泊小学校理科室拡張工事及び旧給食室撤去，和泊幼稚園園庭拡張
〃	12月	大山　安弘　　第８代教育長就任
		自　昭和63年12月21日 至　平成 4年12月20日　（4年在職）
平成元年	3月	和泊小学校南側スタンド整地及び視聴覚室新築落成
〃	4月	大城小学校西側屋根付き渡り廊下完成
〃	8月	国頭小学校渡り廊下屋根取付け（職員室，印刷室），大城小学校体育倉庫竣工，和泊中学校のバックネット裏のブロック壁完成，自転車置場バックネット裏通路の舗装
〃	10月	和泊中学校体育館の放送設備の完備
〃	11月	和泊小学校パソコン取付け21台設置工事完了
平成2年	1月	和泊中学校体育館・職員室に校内放送のスピーカー設置及び三号校舎前の渡り廊下の屋根取付け，国頭小学校水道工事完了
〃	3月	大城小学校北側トイレ改修工事竣工
〃	5月	和泊小学校体育館新設落成
〃	6月	内城小学校チャイム時計取付け
〃	7月	内城小学校全学級に扇風機取付け
〃	7月	国頭小学校全学級に扇風機取付け
〃	8月	国頭小学校百メートル出発地点擁壁工事・体育館屋根塗装工事完了
〃	9月	和泊中学校体育館屋根の塗装
〃	10月	国頭幼稚園窓枠アルミサッシ取替え
〃	12月	和泊中学校体育館の床一部張り替え
平成3年	1月	国頭小学校国旗掲揚ポール取替え，和泊中学校三号校舎渡り廊下の屋根延長（技術室前）
〃	2月	和泊中学校東側校庭の拡張，大城小学校一年渡り廊下竣工
〃	2月	和泊小学校西門工事完成，大城小学校家庭科室竣工・校庭排水路工事・放送施設一式新設，和泊中学校校門の塗装と門札の取替え及び全校舎の耐力度検査実施，城ケ丘中学校パソコン室竣工・パソコン22台設置
〃	5月	和泊中学校自転車置場改築
〃	7月	大城小学校飼育舎完成，国頭小学校小鳥小屋増設，給食コンテナ台改修

年	月	沿革の概要
平成3年	8月	国頭小学校教室床張り替え（五の一）
〃	10月	大城小学校体育館床張り替え・便所完成，内城小学校理科室設備（実験台取付け）
〃	12月	国頭小学校池改修工事完了
平成4年	2月	大城小学校校門より歩道完成（校舎側），国頭小学校町旗掲揚ポール増設，内城小学校体育館屋根塗装
〃	3月	和泊中学校普通教室をパソコン教室・パソコン22台設置に改修，国頭幼稚園玄関新設
〃	4月	和泊中学校水道再配管工事完了
〃	9月	国頭小学校テラス増設，国頭幼稚園水洗トイレ化
〃	12月	西村　金蔵　　第９代教育長就任
		自　平成 4年12月21日 至　平成 8年12月20日　（4年在職）
平成5年	2月	国頭小学校パソコン室の設置（パソコン17台）
〃	3月	大城小学校校門より歩道完成（体育館側）国頭小学校照明灯補修・管理棟・北校舎周囲の 蓋設置工事・管理棟出入り口にテラス取付け・西トイレ窓ガラスのサ 化工事・用務員室・炊事場工事窓ガラスサッシ化工事完了，和泊中学 育館竣工
〃	4月	国頭小学校図書館 校舎へ移動・拡張工事完了
〃	5月	和泊幼稚園小鳥小 設
〃	6月	城ケ丘中学校プー 環装置点検始動
〃	8月	和泊中学校正門・ ルフェンス改修，グラウンド海側側溝工事，国頭小学校パソコン室及 書室にクーラー設置，城ケ丘中学校教室床張り替え及び図書室の冷房 ・体育館屋根（板金）補修，和泊中学校図書室クーラー取付け完了
平成6年	2月	内城小学校パソコ 室及びパソコン10台設置，大城小学校パソコン教室及びパソコン15台
〃	3月	大城小学校体育館 塗装工事竣工，国頭幼稚園スライディングウォール（保育室間仕切り） 城ケ丘中学校自転車・歩行用道路校門完成
〃	4月	大城幼稚園外壁塗 トイレの水洗化
〃	6月	第１回和泊町小学 流体験学習事業（鹿大教育学部附属小学校）
〃	7月	内城小学校プレハ 設校舎及び体育館仮設教室設置・旧校舎解体
平成7年	3月	内城小学校木造新 舎竣工
〃	7月	城ケ丘中学校旧校 体
平成8年	3月	城ケ丘中学校新築 竣工
〃	7月	ＡＬＴ（BEATTIE, NE）の採用

年	月	沿革の概要
平成8年	12月	竿田　富夫　　第10代教育長就任
		自　平成 8年12月21日 至　平成18年 3月31日　（9年3か月在職）
平成9年	3月	国頭小学校新校舎竣工公立学校優良施設文部大臣賞受賞(平成10年度)
〃	4月	大城小学校「人権の花」運動校指定，和泊町歴史民俗資料館開館
〃	6月	城ケ丘中学校創立50周年記念式典
〃	8月	大城小学校旧校舎解体
〃	11月	内城小学校創立100周年記念式典，第１回和泊小・中音楽発表会開催，第１回和泊町子供議会開催
平成10年	5月	移動博物館和泊町会場開催（県立博物館）
〃	6月	和泊町民吹奏楽団「シーブルー」結成
〃	7月	大城小学校新築校舎竣工（9年9月起工），町民運動広場竣工
〃	8月	日本フィルハーモニー交響楽団演奏会（文化庁子ども芸術劇場）
〃	11月	大島地区生涯学習和泊大会開催
〃	12月	大城小学校・国頭小学校創立100周年記念式典
平成11年	5月	文化庁伝統文化教育推進事業指定（町内全小中学校）
〃	8月	武田恵喜秀先生追悼演奏会開催，子供放送局設置
〃	9月	県秀作美術展実施
平成12年	3月	ふれあい文流施設（相撲場）完成，越山テニスコート照明施設完備
〃	5月	青少年のための芸術鑑賞会（邦楽鑑賞）
〃	6月	大島地区青年大会（和泊町）
〃	7月	少年少女国際交流派遣事業（内城小・和中卓球，中国）
〃	8月	沖永良部自然体験村開所
〃	12月	和泊中学校新校舎竣工，公立学校文教施設協会賞受賞(平成14年度)，中央公民館創立50周年・図書館創立20周年記念式典
平成13年	1月	文部省指定「伝統文化教育」発表会
〃	3月	スポーツ国際交流（町内小学校サッカー少年団・中国）
〃	3月	町教育講演会（講師　島田俊秀先生）
〃	5月	町制施行60周年記念式典，青少年問題協議会・青少年育成町民会議
〃	7月	芸術文化総合体験（東京混声合唱団公演）
〃	10月	和泊小校舎建築現場から不発弾発見，処理
〃	12月	国際スポーツ交流（台湾，和泊中女子バレー部）
平成14年	4月	総合型地域スポーツクラブ発足（元気！わどまりクラブ）
〃	5月	第１回町学力向上推進委員会開催，教友会「回顧録」創刊号発行
〃	6月	学校評議員第１回辞令交付
〃	7月	第56回県体第43回大島地区大会開催（ラグビー会場）
〃	8月	国際スポーツ交流（卓球　本町で）

年	月	沿革の概要
平成14年	10月	第1回スポーツ振興審議会開催，第6回子供議会開催
平成15年	2月	西郷南洲顕彰会創立25周年「記念碑」除幕式
〃	3月	和泊小学校新校舎竣工，公立学校文教施設協会賞受賞（平成16年度）
〃	4月	国頭小学校「人権の花」運動指定校
〃	6月	Ｖリーグ堺ブレイザーズ「バレーボール教室開催」
〃	6月	ふるさとを興す教育・食料・環境地区別学習大会（和泊町）
〃	7月	大島地区学校給食運営連絡協議会（和泊町）
〃	8月	国際スポーツ交流（韓国　サッカースポ少）
〃	10月	和泊町星の観察「スタークラブ」発足
〃	11月	県ＰＴＡ活動委嘱公開（和泊町）
平成16年	3月	宇宙飛行士若田光一氏「宇宙講演会」
〃	5月	「復帰運動の記録と体験記」発行
〃	7月	子育て実践体験モデル地区指定（出花，大城，瀬名，国頭）
〃	7月	国際スポーツ交流（韓国　空手道児童等24名）
〃	8月	中学生講演会（講師　名島清行氏「未来へはばたけ」）
〃	11月	地域住民のためのコンサート（N響金管五重奏）
〃	11月	市町村による青少年劇場（東京金管五重奏）
平成17年	2月	後蘭孫八城址調査　ンポジウム「中世沖永良部の世界」
〃	4月	教育委員会事務局　構改革（総務・生涯学習の両課を一本化し，事務局として発足）
〃	4月	幼保一元化（大　内城子ども園）
〃	7月	みやまふれあい　サート
〃	8月	国際スポーツ交　韓国　中学校男女バレーボール 20名）
〃	8月	子ども体力実践　全国発表
〃	11月	文化省指定小中　教育研究公開（城中校区）
平成18年	4月	逆瀬川　勝久　11代教育長就任
		自　平成18年 4月 1日 至　平成30年 9月30日　（12年5か月在職）
〃	4月	「郷土で育てる　」事業開始
〃	6月	オリンピック金　リスト「鈴木大地選手」水泳教室
〃	7月	「チャレンジ！　は海の子わらんちゃ」外洋遠泳大会
〃	8月	国際スポーツ交　韓国　中学校野球21名）
平成19年	1月	国際スポーツ合　入（韓国中学校野球2校）
〃	6月	奄美文化財保護　連絡協議会（和泊町）
〃	7月	特別支援教育講
平成20年	4月	研修センター指　理者制度へ
〃	5月	大島地区社会教　員の会

年	月	沿革の概要
平成20年	9月	第１回郷土伝承芸能大会
〃	10月	町民運動能力調査
平成21年	5月	学校施設耐震化診断終了
〃	9月	学校ＩＣＴ環境整備事業導入
平成22年	7月	大島地区ジュニア・リーダー養成研修（和泊町）
〃	8月	鹿児島県地方青少年相撲錬成大会
〃	11月	学校施設耐震化100%達成
〃	12月	町テニスコート完成（ヤーシチ公園）
平成23年	6月	大島地区子ども会育成連絡協議会総会（和泊町）
〃	7月	和泊町歴史観光交流館（西郷南洲記念館）開館
〃	7月	道徳教育総合支援事業（文部科学省）和泊町委託
〃	9月	和泊中学校旧体育館解体
〃	9月	第１回「月見で野あしび」開催（文化協会主催）笠石野外ステージ
〃	10月	南日本新聞社との新聞活用等に関する協定締結
〃	11月	町制施行70周年記念式典
平成24年	2月	和泊町教育推進基本計画策定
〃	6月	ふるさとを興す大島地区地域女性連保健福祉学習大会（和泊町）
〃	7月	スクールソーシャルワーカー活用事業（県教育委員会）和泊町委託
〃	11月	文部科学省委託道徳教育総合支援事業研究公開
〃	11月	西郷南洲翁遠島150周年記念事業
〃	11月	大島地区教育委員会連絡協議会総会（和泊町）
平成25年	2月	北方領土返還要求運動学習会（和泊町）
〃	6月	大島地区文化協会連絡協議会理事会（和泊町）
〃	7月	スクールカウンセラー配置事業（県教育委員会）和泊町委託
〃	8月	第1回カラオケ大会開催（連合青年団主催）
〃	10月	奄美群島日本復帰60周年記念文化と福祉の祭典開催
〃	11月	移動博物館「博物館がやってきた」開催（県立博物館）中央公民館
平成26年	3月	「自然の家がやってきたin和泊町」開催（奄美少年自然の家）町民体育館
〃	3月	新学校給食センター完成（完全ドライシステム化）4月7日から給食提供
〃	10月	宝くじ文化公演「萩咲く頃に」開催
平成27年	2月	越山運動広場駐車場トイレ完成
〃	3月	和泊幼稚園給食搬入口完成
〃	3月	幼保一元化（国頭こども園）
〃	4月	土曜授業開始（毎月第2土曜日）
〃	4月	和泊幼稚園給食（週２回）実施
〃	10月	島内実力テスト第１回実施
〃	11月	第30回国民文化祭・かごしま2015開催（和泊町4事業）
〃	11月	わどまりの歴史めぐり・フォトコンテストinおきのえらぶ
〃	11月	風景画コンテストinおきのえらぶ・郷土芸能の祭典inおきのえらぶ
〃	12月	「えらぶ世之主伝説」わらんちゃヤンバル体験交流プロジェクト開始

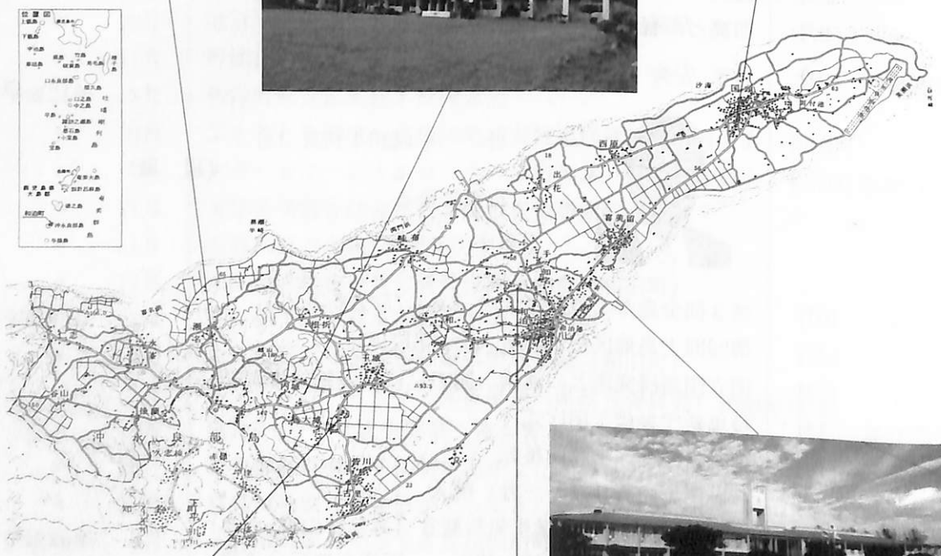
年	月	沿革の概要
平成28年	5月	えらぶ世之主没後600年記念事業開催（5～11月）
〃	5月	鹿児島県家庭教育学級研修会（和泊町）
〃	6月	小学校４校合同交流学習（6・10月）
〃	7月	大島地区読書指導者等研修会（和泊町）
〃	8月	和泊中学校あかね文化ホール空調施設大規模改修工事
〃	9月	文化協会設立40周年記念「月見で野あしび」
平成29年	1月	役場新庁舎建設に伴い町民体育館解体
〃	5月	役場新庁舎建設に伴い教育委員会事務所を中央公民館へ仮移転
〃	8月	第16回遊学塾in沖永良部島
〃	11月	天皇皇后両陛下御来校（国頭小学校）
〃	11月	ふるさとおこしリーダー育成講座（11・12月）
平成30年	3月	地域振興推進事業(越山運動広場芝生植付け・東屋整備・高倉の復元)
〃	8月	給食センター民間委託から直営管理
〃	9月	西郷どん音楽祭（手々知名 フーヤ屋敷跡）
平成30年	10月	竹下 安秀　第12代教育長就任
		自　平成30年10月 1日 （現　職） 現在に至る
〃	10月	第３回全島ヤッ　り大会（あしびの郷･ちな）
〃	12月	第59回大島地区　競走大会（和泊町）
〃	12月	国立国語研究所　連携・協力に関する協定書締結
平成31年	1月	役場新庁舎竣工　式
〃	1月	役場新庁舎へ事　移転
〃	2月	移動図書館（リ　ー号）購入
〃	3月	劇団四季公演　学生無料観賞（あしびの郷･ちな）
〃	4月	中央公民館　旧　棟へ移転　旧議会棟部分改修

略地図及び学校位置

内城小学校
92- 0076

国頭小学校
92- 0301

城ケ丘中学校
92- 0302



和泊中学校
92- 0030

大城小学校
92- 0075

和泊小学校
92- 0004

平成31年度　教育行政の基本方針

本町の教育は，日本国憲法並びに教育基本法の理念，鹿児島県教育方針，大島地区教育行政の教育目標に基づき，本町の「和泊町教育振興基本計画」を踏まえ，国際化・少子高齢化・高度情報化など変動する社会に即応できる能力の開発を行い，心身ともに調和のとれた人間の育成に努めます。

平成27年度に設置された「総合教育会議」を軸に，教育の政治的中立性，継続性，安定性を確保しつつ，関係機関との連携強化を図り，本町教育の一層の振興を図ります。

具体的には，以下の５項目を重点課題に，なお一層の教育行政の充実を推進します。

1　豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

基本的な生活習慣を身に付け，法やきまりを遵守し，適切に行動できる人間を育てることが重要です。

本町は，西郷隆盛が遠島された際に「敬天愛人」の教えを開いた地として有名で，その教えが脈々と受け継がれてきています。変化の激しいこれからの社会を生き抜いていく上で必要な他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力をはぐくむ教育を推進します。

土曜授業の効果的活用により，一人一人が達成感を味わい学習意欲の喚起を図るための学びの場の拡充を推進します。

2　社会で自立できる生きる力をはぐくむ教育の推進

子どもたちが，変化の激しいこれからの社会を生き抜いていくために，基礎・基本を確実に身に付けるとともに，自ら学び，考え，主体的に判断，行動し，よりよく問題を解決する能力（生きる力）をはぐくむ教育を推進します。

また，本町で継承されてきた伝統文化を重 し，それらをはぐくんできた我が郷土や国を愛する態度を養うことや望ましい勤労観・職業観を身に させます。

さらに，情報教育や環境教育などの社会 化に対応した教育や特別支援教育など，子どもの状況に応じた教育の推進にも取り組みます。

3　開かれた学校･信頼される学校づくりの

学校の教育活動を適正に評価するため， 者・地域住民等から学校教育に対して幅広く意見を聴くことにより，開かれた学校づくりを推進しま

また，学校運営を充実させ，教職員の資 上や安全・安心な環境づくりなどを通して，信頼される学校づくりを推進します。

さらに，小規模校の「よさ」を生かした 活動の充実を図りつつ，教育効果が上がるよう小・中一貫教育を推進します。

4　地域全体で子どもを守り育てる環境づく 推進

教育の振興には，地域の担う役割が大き のがあります。

本町は，伝統的な地域行事等が数多く受 がれてきていて，子どもたちを地域で育てるという風土が，現在でも残っています。

今後も，すべての町民が地域社会全体 どもを守り育てるための取組を推進します。

5　生涯にわたって学べる環境づくりとス ・文化の振興

町民が，自己の人格を磨き，豊かな人生 ることができるよう，その生涯にわたって，あらゆる機会にあらゆる場所で学べる環境づくりを目 ます。

スポーツ活動は心身両面にわたる健康 持増進に必要なものであり，また，郷土の伝統文化や文化財を守り育て様々な芸術に親しむことは， との理解や豊かな感性の涵養に必要なものであることから，スポーツや文化の振興を図ります。

基本目標・方向性・重点課題と施策

5年間を見据えた教育の姿

期間：平成２９年度（２０１７）～令和３年度（２０２１）

1　基本目標

あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり・文化づくり

（目指す人間像）

1　知・徳・体の調和がとれ，主体的に考え行動する力を備え，生涯にわたって意欲的に自己実現をめざす人間

2　伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛する態度を養い，これからの社会づくりに貢献できる人間

2　方向性（特色）

「ふるさとに誇りをもち，たくましく生きる力をはぐくむ教育」

キヤッチフレーズ　（めざす和泊町の子ども像）

ⓦ　ど　ま　り

和の心をもち，努力の精神を養い，前向きに，凛として生きる子ども

1　意欲と向上心，チャレンジ精神，志をはぐくむ教育

2　郷土の伝統や文化を知り，郷土の先人に学ぶ教育　（肝心（きもぐる）の教育）

3　社会の変化に対応した教育
（ＩＣＴ活用教育・英語教育・プログラミング教育）

3　重点課題と施策

1　豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進	2　社会で自立できる生きる力をはぐくむ教育の推進	3　開かれた学校信頼される学校づくりの推進	4　地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進	5　生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツ・文化の振興
1 道徳教育の充実 2 生徒指導の充実 3 人権教育の充実 4 体験活動の充実 5 読書活動の充実 6 食育の推進 7 体力・運動能力の向上 8 健康教育・安全教育の充実	1 確かな学力の定着 2 特別支援教育の充実 3 進路指導・キャリア教育の充実 4 郷土教育・伝統文化教育の推進 5 幼児教育の充実 6 社会の変化に対応した教育の推進	1 学校運営の充実 2 教職員の資質向上 3 安全・安心な学校づくり 4 教育環境の整備・充実 5 小規模校教育の振興	1 地域ぐるみでの子どもの育成 2 家庭及び地域の教育力の向上	1 社会教育・生涯学習の推進 2 社会体育の推進 3 芸術・文化活動の推進 4 文化財の保護・活用

1　豊かな心と健やかな体をはぐくむ教育の推進

変化の激しいこれからの社会を生き抜いていく上で必要な他人を思いやる心や感動する心など豊かな人間性やたくましく生きるための健康や体力をはぐくむ教育を推進します。

小学校は令和２年度(2020年度)から，中学校は令和３年度(2021年度)から新学習指導要領が全面実施となることから，平成30年度(2018年度)から移行措置期間となる。小学校では平成30年度(2018年度)から道徳科(特別の教科　道徳)が全面実施，中学校では平成31年度(2019年度)から全面実施，2020年度からは，小学校3，4年生で外国語活動，5，6年生で外国語科が始まり，社会の変化や国際化に対応できる人間づくりの育成に努めます。

1　道徳教育の充実

道徳の時間（道徳科）を要として学校の全教育活動を通じ，児童生徒が自己の生き方を考え主体的な判断の下に行動し，自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性の育成に努めます。

(1)　心の教育の基盤としての道徳教育推進による豊かな人間性の育成
- ○　「心の教育の日」，「いじめ問題を考える週間」（４月，９月）における道徳科や特別活動等の年間指導計画への位置付けと実施

(2)　教育活動全体を通した道徳教育推進による道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度の育成
- ○　道徳教育全体計画（別葉含む）に基づいた全教育活動を通じた計画的な指導の推進
- ○　「郷土の先人」，「続・郷土の先人」等の指導計画への位置付け及び「肝心の教育」との効果的連動
- ○　問題解決的な学習や道徳的行為に関する体験的な学習の重視，特別活動等での道徳的実践の場の計画的な設定

(3)　道徳科の目標・内容を踏まえた　課程の編成と指導・評価方法等の工夫による道徳教育の充実
- ○　道徳の教科書に基づく年間　計画（ねらいと中心発問や活動等を含む展開の概要を記載したもの），学級におけ　導計画の作成と他教科・領域や体験活動との効果的関連（地域の人材活用）
- ○　授業参観での道徳科の授業
- ○　道徳性の伸長を適切に評価　評価方法の研修の実施及び指導要録等への適切な評価

2　生徒指導の充実

「チーム学校」として全職員一致　徒指導体制を確立し，家庭・学校・地域社会及び関係機関との堅実な連携を深め，それそ　教育力を高めるとともに，心身ともにたくましい思いやりのある児童生徒の育成に努めま

(1)　児童生徒一人一人に達成感や　感を実感させる学習指導や学級経営の推進
- ○　自己指導能力育成のための　的な生徒指導の推進
- ○　自尊感情，自己肯定感を高　指導の工夫，「かけがえのない存在」と考える児童生徒観，「見つめ（認め），励　支える」教師の関わり

(2)　学習意欲や学び方を重視した　指導の徹底
- ○　学習意欲や学び方を重視し　業指導の積極的推進による学習不適応児の解消

(3)　いじめや不登校，問題行動へ　期対応と学校・家庭・地域・関係機関等の連携推進及び総合的な相談体制の充実
- ○　和泊町いじめ防止基本方針　づく，いじめ防止等に関する組織の機能化
- ○　学校いじめ防止基本方針に　いた取組
  - ・　定期的なアンケート調査　るいじめ等の実態把握
  - ・　いじめ防止等の対策の組　な対応（中核となる生徒指導委員会等）
- ○　不登校未然防止のための　，ピア・サポート等の実施による予防的取組
  - ・　構成的グループエンカウ　活用
  - ・　「学校楽しいーと」の積　画に基づいたきめ細かな組織的対応
  - ・　支援チームによる個別支　相談体制の確立と実施（園・学校，教委，「ＳＳＷ，ＳＣ」，関係機関等の連携強　義務教育９年間を見通した指導）
- ○　治療的・予防的・育てる

○　携帯電話等，インターネット，ＳＮＳ利用に関する児童生徒への指導の徹底と保護者への啓発

3　人権教育の充実

教職員の人権意識を高めるとともに，人権意識の啓発の視点に立った授業に取り組み，児童生徒の人権意識の高揚を図ります。

(1)　人権教育全体計画・年間指導計画に基づく人権同和教育の推進
　○　人権週間及び人権同和問題啓発強調月間，ハンセン病問題を正しく理解する週間等における取組の強化
　○　学習活動のねらいや内容等を記入した年間指導計画作成と計画に基づく授業の実施
　○　人権教育に関する項目を入れた学校評価の実施と評価に基づく改善
(2)　教職員等の人権についての基本姿勢に立脚した授業の実践
　○　人権尊重の視点に立った各教科等の研究授業・授業研究の実施
　○　参加･体験型学習を積極的に導入した授業の実践
(3)　人権意識を高める校内研修の充実
　○　人権意識を高める校内研修の毎学期の実施
　○　人権同和教育学習資料「なくそう差別　築こう明るい社会」や実践例集「仲間づくり」を活用したねらいに応じた学習や参加型研修の実施

4　体験活動の充実

地域や関係機関等と連携して体験活動の充実を図り，児童生徒の豊かな心を育みます。

(1)　体験活動の教育課程への適切な位置付け及び体験活動の指導の工夫・改善
　○　活動内容（指導計画）の見直しと指導の工夫・改善
　○　体験活動充実のための各種事業及び教育･文化施設の積極的活用
　○　土曜授業日の効果的活用
(2)　関係機関等との連携による地域の教育力を生かした体験活動の推進
　○　地域・学校の特色を生かした農業体験活動等の実施（学校支援補助員等の活用）
　○　人材リストの整備・改善
(3)　伝統行事や異年齢交流活動などの体験を通した学びに向かう力や人間関係構築力の育成
　○　伝統行事や異年齢交流活動などでのふれあい活動の推進
　○　家庭での手伝いや地域での勤労・奉仕活動等を通した学びを人生や社会に生かそうとする資質の醸成

5　子ども読書活動の充実

学校図書館の充実や関係機関と連携した読書活動を推進し，読書を通じて，児童生徒の豊かな心を育みます。

(1)　読書意欲を高め読書力を養うための指導の充実
　○　読書週間や読書月間等の取組の工夫
　○　児童会活動･生徒会活動などによる主体的な読書活動の推進
(2)　学校図書館の充実による日常の読書活動の推進
　○　学校図書館の設営や日常的な取組の工夫
　○　教科等の年間指導計画に基づく学校図書館の利用
(3)　全校体制による朝読書の推進
　○　全校一斉の朝読書の実施（児童・生徒，教師）
(4)　家庭・地域と連携した読書活動の推進
　○　読書ボランティアや親子読書会と連携した読み聞かせ等の読書活動の実施
　○　学校図書館と町立図書館との相互利用の促進（移動図書館の積極的活用）
　○　家庭での読書の奨励（読書デー等の設定・実施）

6　食育の推進

「早寝・早起き・朝ご飯」運動，給食における地産・地消の推進等を通して，「食」に関する知識と「食」を選択する力を身につけ，健全な食生活を実践することができる児童生徒の育成を図ります。

(1)　食育年間指導計画に基づいた望ましい食習慣の形成

　○　給食の時間を中心とする食に関する指導の充実
　○　食育に関する校内研修の実施
(2)　栄養教諭を活用した食に関する指導の充実及び給食管理・衛生管理の徹底
　○　栄養教諭を活用した食に関する授業の指導計画への位置付け（口の健康及び肥満予防の重点化）と実施，評価
　○　給食の時間における衛生管理の徹底
　○　さとうきび・ジャガイモ・米づくりなどの農業体験活動の実施
(3)　学校給食関係者の資質向上及び郷土に学ぶ食農教育の推進
　○　学校給食センターの効率的な運営
　○　地場産食材を活用した安心安全で栄養バランスのとれた魅力ある学校給食の提供
(4)　家庭と連携した食育の推進
　○　「早寝・早起き・朝ご飯」運動の確実な実態把握による組織的な推進
　○　学校保健委員会等での保護者への啓発
　○　食に関する個別的な相談･指導（食物アレルギー，肥満，偏食等）

7　体力・運動能力の向上

体力・運動能力調査等による児童生徒の体力・運動能力の的確な把握に基づく，一校一運動，教科体育や体育的行事等の充実を図るとともに，鹿児島国体等を見据えた小・中学生の競技力向上を各種団体等との連携により推進することを通して，児童生徒の体力・運動能力及び意欲の向上に努めます。

(1)　体力の向上を目指す「楽しい授業」の充実
　○　教科体育（学習過程の工夫・改善），業間体育，体育的行事等の充実・改善
　○　体育科指導力向上のための研修会の実施
　○　中学校における外部人材の積極的な活用による武道学習の充実
(2)　体力・運動能力調査等による的確な実態把握と「一校一運動」や「体力向上推進計画」の作成及び実践
　○　体力・運動能力調査等の実　分析結果の共有（職員研修，学校保健委員会等）
　○　調査結果を踏まえた「体力　推進計画」の作成
　○　生涯にわたる運動習慣の基　意欲・態度・技能）の確立
　○　運動の日常化の促進（徒歩　の奨励，「チャレンジかごしま」への積極的取組（小・中学校），「外遊びの日」の　と実施，「体力ナビ」の効果的活用等）
　○　家庭・地域と連携した体力　りの推進（「親子で取り組む一家庭一運動」「地域で取り組む一シマー運動」等）
(3)　部活動，スポーツ少年団活動　充実・改善
　○　小体連記録大会，中体連力　充実・改善
　○　適切な運動部活動等の運営　指導者の資質向上
(4)　鹿児島国体開催と連動した体　運動能力強化策の推進
　○　学校，社会体育との連携体　整備

8　健康教育・安全教育の充実

養護教諭部会や医師会，薬剤師　保健所等との連携による健康診断や環境検査の実施，感染症への対応，学校保健に関する　の実施など健康教育や安全教育の推進を図ります。

(1)　関係機関と連携した健康教育　健康診断の推進
　○　健康診断結果に基づく事　置（治療や生活改善）の徹底
　○　計画に基づいた性教育，　防止・薬物乱用防止教育（薬物乱用防止教室），がん教育等の実施
　○　感染症（特にインフルエ　）の予防の徹底と感染拡大の防止
(2)　危険予知，危険回避能力育　目指した安全教育の推進（KYT）
　○　「自転車条例」を含めた　安全教育，防災教育の学級活動への位置付けと実施
　○　大雨洪水・火災・地震・　等を想定した避難訓練や KYT の実施
(3)　学校保健委員会，町学校保　員会，町学校保健研究会の充実
　○　実態を踏まえた研究テ　共通実践事項等の設定と取組（口の健康及び肥満予防，望ましい睡眠の重点化）

2 社会で自立できる生きる力をはぐくむ教育の推進

子どもたちが将来の予測が難しいこれからの社会を生き抜いていくために，生きて働く知識・技能を習得し，未知の状況にも対応できる思考力・判断力・表現力をはぐくみ，学びを人生や社会に生かそうとする学びに向かう力・人間性を涵養する教育を推進します。

1 「確かな学力」の定着

「主体的・対話的で深い学び」を目指す学習過程の改善や充実を図り，家庭と連携・協力しながら確かな学力の定着を目指します。

(1) 学力向上アクションプランの策定と充実・改善
- ○ 全教職員によるアクションプラン作成とアクションプランに基いた学力向上の取組
- ○ きめ細かな進行管理（定期的な評価）とアクションプランの見直し（PDCA サイクル）

(2) 学力向上の基盤としての学級経営・学業指導の充実
- ○ 基本的学習習慣の形成と小中連携による系統的・継続的な指導
- ○ 子ども一人一人の興味関心や能力に応じたきめ細やかな授業や補充指導の充実
- ○ 音読，暗唱，視写，漢字，計算等の学習の基盤となる基礎的な力の習得の徹底
- ○ 土曜授業日の有効活用による確かな学力の育成

(3) 学力向上を目指した授業の工夫・改善
- ○ 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得し活用する学習活動の推進
- ○ 各教科等の学習の基本となる言語活動の充実（特に「書く活動」の充実）
- ○ 日常的にＩＣＴを活用した分かりやすい授業の展開
- ○ 「かごしま学力向上 Web システム」等を活用した諸学力検査の結果分析と分析結果の授業への反映
- ○ 良問（鹿児島定着度調査や全国学力・学習状況調査の過去問題，「かごしま学力向上 Web システム」上の各教科重点問題等）の計画的活用及び「基礎・基本」定着の日の設定と実施
- ○ 複式学級の指導法の改善及び全校態勢による効果的な授業支援
- ○ 学びの連続性・学力の積み上げを図る学年間，学校間の指導方法・評価方法の共有化
- ○ ＮＩＥへの積極的な取組

(4) 校内研修等の充実による指導法の改善
- ○ 一教師一研究授業の確実な実施と授業改善
- ○ 校内研修や一教師一研究授業等での外部講師（指導主事等）の計画的活用
- ○ 共通実践及び指導力向上につながる授業研究の実施（ワークショップ型授業研究の実施）
- ○ 授業を通した小中連携研究会（部会）の充実による指導法の改善
- ○ 小中高の連携による系統的な指導の充実（島内実力テスト，沖永良部教科研究会の充実）
- ○ 秋季教育研究大会，地区指定研究等の研究成果を生かした取組の推進
- ・ 学習意欲の喚起，思考力・判断力・表現力を高める学習指導法の研究
- ○ 町学力向上推進委員会，各学校学力向上推進委員会の充実

(5) 家庭における学習の充実
- ○ 「家庭学習 60･120 運動」による学習習慣の確立（家庭学習強調週間の設定と実施）
- ○ 授業と連動した家庭学習課題，発達段階や個に応じた家庭学習課題の提示と見届け

2 特別支援教育の充実

関係機関との連携を図りながら指導や就学支援の体制を整え，すべての幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた教育を推進します。

(1) 教職員の専門性や指導力の向上
- ○ すべての教職員の専門性や指導力の向上を図る校内研修や特別支援教育研修会の実施
- ○ 特別支援教育支援員の計画的・効果的な活用

(2) 校内教育支援委員会と連動した計画的な就学相談の充実
- ○ 特別支援教育コーディネーターを核とした校内委員会の毎学期の実施
- ○ 本人･保護者との丁寧な合意形成など，年間を通した計画的な就学相談の実施
- ○ 個別の指導計画や個別の教育支援計画の作成と活用，移行支援シートの作成と活用

(3) 町特別支援教育連携協議会と教育支援委員会の充実
- ○ 大島養護学校，町療育センター，町保健センター等との連携による支援体制の充実

(4) 「障害者差別解消法」に基づく合理的配慮や基礎的環境整備の提供・充実
- ○ 研修等によるインクルーシブ教育システムの理解促進
- ○ 特別な支援を必要とする児童生徒の実態や学校の状況に応じた合理的配慮の提供及び基礎的環境整備の促進

3 進路指導・キャリア教育の充実

小・中学校９年間を踏まえた進路指導・キャリア教育を推進し，「志（夢）」をもった児童生徒の育成に努めます。

(1) 小・中学校９年間を踏まえた夢をはぐくむ進路指導・キャリア教育の推進
- ○ 「島内実力テスト」の実施による，確かな実態把握に基づく生徒の目的意識・学習意欲の醸成，適切な進路指導への活用
- ○ キャリア教育の年間指導計画に夢や目標をもつための活動の位置付け
- ○ 他校種の進路指導・キャリア教育の内容確認と小・中連携したカリキュラム作成

(2) 学級活動を中心とした生き方指導としての進路学習の推進
- ○ 指導計画に基づく進路学習の時間の完全実施と改善

(3) 特別活動を中心とした教育活動全体での進路指導・キャリア教育の推進
- ○ 進路指導・キャリア教育全体計画の作成と計画的な取組
- ○ 中学生と母校をつなぎ，６年生対象に夢や努力の現状を交流し合う「ユー，キチャンヤ先輩」の推進

(4) 職場体験活動等を通した望ましい職業観や勤労観の育成
- ○ 商工会等との連携による職場体験活動の充実

4 郷土教育・伝統文化教育の推進

郷土のよき教育風土を生かした教育に取り組み，児童生徒に郷土愛，祖先を敬い父母を大事にする心などを育てます。

(1) 郷土を愛し，郷土に誇りをも　郷土を興す態度の育成
- ○ 郷土教育全体計画に基づく　組の実施
- ○ 「かごしまジュニア検定」　度の積極的推進

(2) 「郷土で育てる肝心（心の教　」の推進（西郷南洲翁の教え，えらぶゆり栽培の歴史，えらぶ世之主伝説，茶道の実践
- ○ 歴史観光交流館（西郷南洲　念館），歴史民俗資料館及び関連遺産等を活用した「郷土で育てる肝心（心の教育）　）充実

(3) 伝統文化教育（島唄・島口等　継承（いつでも・どこでも・だれでも・踊れる・唄える・語れる子どもの育成）
- ○ 島唄・島口等の教育課程　立置付けと実施
- ○ 伝統文化教室外部講師を　した活動の推進

5 幼児教育の充実

人間教育における幼児教育の重　を踏まえ，幼稚園教育要領に即した教育課程の編成・実施を進めるとともに，個に応じた　の充実を意図し，教職員の資質を高め，幼稚園教育の充実に努めます。

(1) 教育要領に基づいた，園児　態に応じた教育課程の編成・実施
- ○ 自己評価，学校関係者評　に基づく教育課程の見直し・編成

(2) 自然体験・社会体験を豊富　，豊かな人間性をはぐくむ保育計画の策定・実施
- ○ 遊びを通した活動の充実
- ○ 園児同士，園児と教師等　かわりの十分な確保
- ○ 基本的な生活習慣の確立
- ○ 言葉の活動の充実

(3) 幼稚園・こども園・保育園　学校との連携強化
- ○ 園児と児童とのふれあい　の充実
- ○ 両町合同保育研修会，町　研修会の充実による指導力向上
- ○ 幼稚園･こども園･保育園　学校との移行支援シート等を活用した連絡会･研修会の実施による連携の強化
- ○ スタートカリキュラム，　チカリキュラム等の実施による小１プロブレムの解消

(4)　保護者への啓発の推進
　○　保護者との連携による就学前教育の推進
　○　保育参観等を通じた保護者の幼稚園教育に関する理解の促進
　○　町保健福祉課，町民支援課，町社会福祉協議会等との連携による就学前教育の指針の策定

6　社会の変化に対応した教育の推進

情報教育，環境教育，福祉・ボランティア活動，国際理解教育，消費者教育，金融教育，主権者教育等，現在の社会の要請に応える教育を推進します。

(1)　情報教育，環境教育，福祉・ボランティア活動，国際理解教育，消費者教育，金融教育，主権者教育等の推進
　○　全体計画の作成と計画的な取組
　○　情報モラルやネットトラブル等についての認識や対処法を学ぶ研修会の実施
(2)　外国語活動や国際理解教育の充実
　○　2020 年度から全面実施される小学校外国語科(小学５・６年)，外国語活動（小学３・４年）に向けた移行期間における計画的な指導
　○　小学校外国語科の目標・内容を踏まえた教育課程の編成準備と指導・評価方法等の研修の実施
　○　ＡＬＴ等の効果的な活用及び小学校外国語活動・外国語科と中学校英語科との効果的連携
(3)　各種教育に関する情報収集，関係機関との連携による効果的な推進
　○　各種研修会への積極的な参加と研修内容の還元

3　開かれた学校・信頼される学校づくりの推進

学校運営の充実を図り，保護者・地域住民等に開かれた学校づくりに努めます。また，教職員の資質向上や安全・安心な環境づくりなどにも取り組み，信頼される学校づくりに努めます。

1　学校運営の充実

学校の教育活動を適正に評価するため，保護者・地域住民等を学校評議員等として委嘱し，学校教育に対して幅広く意見を聴くことにより，開かれた学校づくりを推進するとともに，学校経営改善の充実を図ります。

(1)　学校評価等や学校評議員会を活用した学校運営の改善
　○　学校の教育課題を保護者や地域住民と共有し，それぞれの役割を生かし，課題に的確に対応できる学校評議員会や関係機関の充実・機能化
　○　学校の自己評価や学校関係者評価等からの意見・提言の学校運営への反映
(2)　地域が育む「かごしまの教育」県民週間における取組の充実
　○　保護者・地域住民への広報活動の工夫改善
　○　授業参観や学校開放に係る行事の内容充実
　○　訪問者の感想・意見・提言の集約と学校運営の工夫・改善
(3)　地域住民とのふれあい活動の積極的推進
　○　伝統行事等でのふれあい活動の推進
(4)　積極的な情報発信
　○　ホームページの運用・管理計画の作成と定期的な更新
　○　教育活動の新聞への積極的な投稿等による広報活動の充実

2　教職員の資質向上

教育の動向や教育課題を踏まえ，各種研修会の開催や人事評価制度の導入等を通して，教職員の資質向上に努めます。

(1)　学校経営の充実
　○　適切な教育課程の編成・実施と校務分掌の機能化
　○　児童生徒の的確な実態把握と教育課題の設定
　○　教育目標の具現化のための重点目標や到達目標の設定と評価活動
　○　管理職研修会の改善・充実

(2)　職員研修の充実
　○　校内研修や各種研修会・研究会の内容･運営についての改善・工夫
　○　全教職員の沖永良部秋季教育研究大会への主体的な取組
　○　電子黒板を始めとするＩＣＴ機器の活用能力を伸ばす研修の充実
　○　教育センター短期研修・移動講座や研究公開等への積極的参加
　○　個人研究の奨励（教育実践記録への積極的応募）
(3)　服務規律の厳正確保
　○　年間を見通した(適時性を考慮した)計画的な指導の実施（校内研修計画への位置付け）
　○　個々の職員の実態に応じた個別指導の徹底
　○　不祥事根絶委員会の機能強化及び不祥事防止強化月間の取組の充実
　○　信頼される学校づくりのための委員会での服務規律に関する協議の実施
(4)　適正な人事評価の実施
　○　業績評価，能力評価の実施による職員の職務遂行上の意欲，能力，実績等の公正評価
　○　人事評価を通した組織内での協働意識の醸成，学校組織の活性化（チーム学校）

3　安心・安全な学校づくり

児童生徒が安心して学べるための体制作りや施設・設備の整備に努めます。

(1)　施設・設備の確実な点検整備・補修
　○　定期的な安全点検と迅速な補修，対応
(2)　「危機管理マニュアル」に基づく安全体制の確立
　○　緊急事態発生時の連絡体制の整備と周知
　○　校内安全マップ等の見直し及び共通理解
(3)　家庭・地域・関係機関との連携による通学路の安全確保
　○　通学路交通安全プログラムの　定とプログラムに基づいた取組（ホームページ掲載）
　○　スクールガード・リーダー　心とした登下校の見守り・指導
　○　通学路点検の実施と補修・

4　教育環境の整備・充実

教育環境の整備・充実に向けて，　活動の工夫改善を図り，信頼される学校づくり・開かれた学校づくりの推進に努めます。

(1)　年次計画に基づいた施設の補　整備の推進
　○　施設の計画的な補修・整備
(2)　教育機器の計画的導入，ＩＣ　活用の推進と研修会の開催
　○　備品等の計画的な購入と活
　○　ＩＣＴ利活用のための研修　実施
(3)　学校図書館の充実
　○　計画的な図書の購入と廃棄
　○　学校図書館システムの効果　用（資料検索，学校間相互貸借等）
(4)　教師と子どもの手でつくる花　の教育環境づくり
　○　花壇コンクールの実施
　○　花育週間（フラワーアレン　ント製作教室等）の実施
(5)　学校施設（あかね文化ホール　体観測施設）・社会教育施設（研修センター，歴史観光交流館，歴史民俗資料館）を利　た学習の充実
　○　学校施設・社会教育施設の　的活用
(6)　給食センターを中核とした食　食文化（地産地消の学習等）の充実・発展

5　小規模校教育の振興

児童生徒がよりよく学べるため　規模校の「よさ」を生かした教育活動を推進するとともに学校規模の適正化について検討　いきます。

(1)　小規模校の「よさ」を生かし　育活動の推進
　○　「一人一人が主役，同年　異年齢の絆が強く，相互に支え合い学び合う」小規模校のよさを最大限に生かす教育　の展開（活躍・賞賛の場の設定，「よさ」の情報発信）
(2)　活力ある学校としての適性　検討

○　城ケ丘中校区「学校規模適正化検討委員会」の設置による意見集約
(3)　地域とのつながりを大切にした学校像の策定
○　懇談会の実施による地域住民の意見聴取
(4)　小中一貫教育の推進
○　「和泊町小学校合同交流学習」の改善・充実及び小規模校同士の集合学習の拡充

4　地域全体で子どもを守り育てる環境づくりの推進

すべての町民が地域社会全体で子どもを守り育てるための取組を推進します。

1　地域ぐるみでの子どもの育成

関係機関との連携を図りながら，地域が学校を支援するための体制づくりを進めます。
(1)　地域が学校を支援するための体制づくりの推進
○　学校支援事業の実施と充実
○　社会福祉協議会との連携
(2)　地域人材の活用推進のためのコーディネーターの育成
○　コーディネーター候補者の発掘とコーディネーター育成のための各種研修会の実施
(3)　社会教育関係団体との連携並びに青少年リーダーの育成，青少年健全育成の機運の醸成
○　子ども会育成連絡協議会・校外生活指導連絡協議会・ＰＴＡ連絡協議会の活動の充実及び相互連携
○　和泊の子表彰実施
(4)　長寿クラブ等の地域関係団体の活用促進
○　学校支援補助員，伝統文化・芸能指導講師等を活用した高齢者や地域住民とのふれあい活動の積極的推進
(5)　子ども会等への参加促進
○　「えらぶ世之主伝説」わらんちゃヤンバル体験交流プロジェクト事業等の体験交流活動の推進

2　家庭及び地域の教育力の向上

家庭や地域の教育機能を高め，基本的な生活習慣についてのしつけが徹底されるよう啓発活動に努めるとともに家庭教育についての学習機会の充実に努めます。
(1)　家庭や地域の教育機能を高める取組の推進
○　「青少年育成の日（第３土曜日）」「家庭の日（第３日曜日）」の効果的活用
○　ノー部活動デー・ノーテレビデーの実施
○　ＰＴＡと連携した「家庭学習 60･90 運動」の推進と保護者による「確かめ・見届け」の徹底
(2)　基本的な生活習慣についてのしつけが徹底されるような啓発活動
○　和泊町「家庭教育の手引き（伸びゆく子・親）」読本の活用・促進
○　和泊町「家庭のしつけ」読本の改訂
○　和泊町「家庭教育スローガン」の活用・充実
・　挨拶のある家庭に非行なし，真心は「声」に出してみて相手に通じる
・　家庭での家事・手伝いの励行
(3)　家庭教育についての学習機会の充実
○　ＰＴＡ活動・家庭教育学級等の充実
・　単位ＰＴＡの活動及び町ＰＴＡ連絡協議会の活動の充実
・　県・地区諸研修会への積極的参加促進
・　ＰＴＡ研究大会・保健研究大会の開催と内容の充実
・　「一家庭一家訓」，「学力向上」に関する取組の推進
○　就学時健康診断等に伴う子育て講座の実施
○　家庭教育支援員の育成及び活用

5　生涯にわたって学べる環境づくりとスポーツ・文化の振興

町民が，自己の人格を磨き，豊かな人生を送ることができるよう，その生涯にわたって，あらゆる機会にあらゆる場所で学べる環境づくりを目指し，また，スポーツや文化の振興を図ります。

1　社会教育・生涯学習の推進

各種団体や関係機関との連携を図りながら，社会教育・生涯学習の推進に努めます。
(1)　青少年教育の充実
○　町子ども会育成連絡協議会の組織の活性化と単位子ども会及び育成会活動の充実
○　連合青年団活動を中心とした青年団活動の活性化と，各字単位青年団との連携強化（カラオケ大会やスポーツ交流等の継続的な開催）
○　壮年団・地域女性連絡協議会の育成
(2)　社会教育関係団体との連携並びにリーダーの育成と活動支援
○　社会教育委員の会，連合青年団，地域女性連絡協議会，文化協会，西郷南洲顕彰会，体育協会等の活動の充実と相互連携
(3)　人権教育の充実
○　人権教育に関する学習機会（研修会・講演会）の充実
(4)　社会教育及び生涯学習の学習環境の充実
○　社会教育施設（中央公民館，町立図書館，歴史観光交流館（西郷南洲記念館），歴史民俗資料館，研修センター）の充実と活用促進・環境整備
○　公民館講座・図書館まつり・おはなし会等，町民が学びながら交流を広げる場の提供
○　図書館利用者が求める「課題解決型サービス」の拡充と利用促進

2　社会体育の推進

関係機関との連携を図りながら町 が生涯にわたり年齢に応じたスポーツを楽しみ，健康増進や体力向上ができるよう，町民の が活動できる生涯スポーツの推進に努めます。
(1)　スポーツ推進体制の充実，生 ポーツ・競技スポーツの推進
○　スポーツ推進委員の資質の と積極的活用
○　地区大会へ向けて競技団体 育成充実
○　「マイライフ・マイスポーツ を目指したスポーツ・レクリエーション活動の推進
(2)　町体育協会の活性化と各加盟 ，総合型地域スポーツクラブの育成
○　体育協会加盟団体の育成と の連携強化
○　総合型地域スポーツクラブ 気！わどまりクラブ）の基盤強化（人材育成・財源確保）
(3)　スポーツ大会等の開催・支援
○　町民体育大会，県民体育大 大島地区大会，各種スポーツ少年団交歓大会，駅伝競走大会，チャレンジデー等の 催
(4)　施設の整備・管理体制の充実
○　各種スポーツ施設の整備， な施設の維持管理
(5)　2020 年度開催の鹿児島国体 たスポーツに関する意識の高揚

3　芸術・文化活動の推進，文化財 護・活用

町民の幅広い芸術・文化活動の と自主的な活動を支援し，芸術・文化に親しむ環境づくりに努めるとともに，古くから連 受け継がれてきた貴重な郷土芸能及び文化財の保存・活用・継承に努めます。
(1)　芸術・文化活動の推進
○　町文化協会の活性化と文 本及び個人の自主的な活動の支援
(2)　自主的な活動の支援
○　文化協会青年部の組織強
○　イベントスタッフの養成
(3)　文化財の保存・活用・継承
○　文化財保護認識の啓発， 活用の促進
○　文化財指定の促進，保護 の徹底
○　歴史民俗資料館・歴史観 館（西郷南洲記念館）の整備・充実
○　文化財（埋蔵文化財ほか 査の推進

○　文化財の案内板・解説板の設置及び周辺の環境整備
○　和泊町古墓調査検討員会・世之主の城跡あり方検討会の開催

(4)　芸術・文化に親しむ環境づくり

○　フォトコンテストｉｎおきのえらぶの開催
○　優れた舞台芸術鑑賞会の開催
○　文化と福祉の祭典の開催
○　各種大会の効率的な運営

歴代教育長及び教育委員

◇教育長

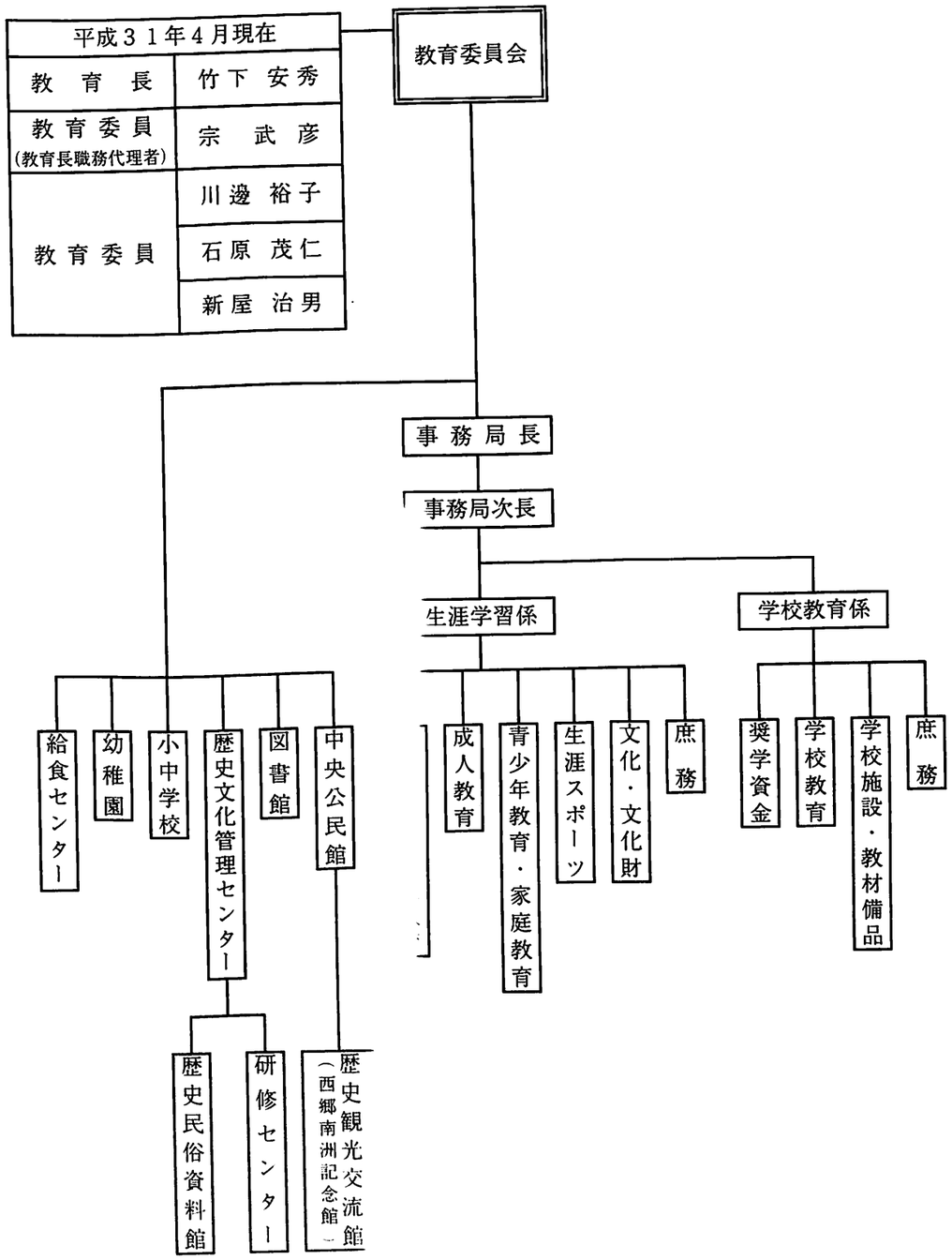
代	氏　　名	就任年月日	退職年月日	在職年数
初代	赤地　信	昭. 27. 6. 1	昭. 31. 9. 30	4年4か月
2	武田　恵喜光	31. 10. 1	33. 1. 31	1. 4
3	肥後　業昭	33. 2. 1	35. 6. 18	2. 4
4	朝戸　国善	35. 6. 19	35. 9. 30	0. 3
〃	〃	35. 10. 1	39. 9. 30	4. 0
〃	〃	39. 10. 1	43. 8. 16	3. 11
5	町田　実美	43. 8. 17	43. 9. 30	0. 1
〃	〃	43. 10. 1	47. 9. 30	4. 0
	空白期間（職務代理）	43. 10. 1	43. 12. 20	0. 2
〃	町田　実美	47. 12. 21	51. 10. 5	3. 9
6	関　　正	51. 10. 6	51. 12. 20	0. 2
〃	〃	51. 12. 21	55. 12. 20	4. 0
〃	〃	55. 12. 21	59. 12. 20	4. 0
7	重信　初雄	59. 12. 21	63. 12. 20	4. 0
8	大山　安弘	63. 12. 21	平. 4. 12. 20	4. 0
9	西村　金蔵	平. 4. 12. 21	8. 12. 20	4. 0
10	竿田　富夫	8. 12. 21	12. 12. 20	4. 0
〃	〃	12. 12. 21	16. 12. 20	4. 0
〃	〃	16. 12. 21	18. 3. 31	1. 3
11	逆瀬川　勝久	[illegible] 4. 1	22. 3. 31	4. 0
〃	〃	4. 1	26. 3. 31	4. 0
〃	〃	4. 1	30. 3. 31	4. 0
〃	〃	4. 1	30. 9. 30	0. 6
12	竹下　安秀	10. 1	現　　在	

◇教育委員

昭和27年～30年	柏　誠之介	[illegible]田　フユ	先田吉秀・中屋利秀	豊山　英敏
31年～35年	〃	[illegible]重村　中間	福島　清英	柳　元則
36年～37年	〃	[illegible]井　中直	〃	〃
38年～42年	新納　定明	〃	〃	〃
43年～47年	〃	〃	東　伊志郎	中村　静造
48年	大吉　正訓	〃	〃	〃
49年～50年	〃	[illegible]橋口　初枝	〃	〃
51年	〃	[illegible]重村　忠義	〃	〃
52年	〃	〃	〃	竹　玉寛
53年	〃	[illegible]重村　康雄	〃	〃
54年～57年	〃	〃	石原　茂吉	〃
58年	森　力子	〃	〃	〃
59年	〃	〃	〃	宗　利武
60年	〃	〃	〃	〃
61年～63年	〃	〃	村山　英[illegible]	〃
平成元年	〃	[illegible]村康雄～島田信彦	〃	〃

2年～4年	〃	島田 信彦	〃	〃
5年	〃	島田信彦～橋口豊彦	〃	〃
6年	〃	橋口 豊彦	村山英二～森田季勝	〃
7年	森 力子～市来政仁	〃	森田 季勝	〃
8年	市来 政仁	〃	〃	宗 利武～先田 司
9年	〃	〃	〃	先田 司
10年	〃	伊集院 健～重村 修	〃	〃
11年	市来政仁～本部元則	重村 修	〃	〃
12年	本部 元則	〃	〃	〃
13年	〃	〃	〃	〃
14年	〃	〃	森田季勝～川邊悦郎	〃
15年	本部元則～朝戸智子	〃	川邊 悦郎	〃
16年	朝戸 智子	〃	〃	先田 司～先田光演
17年	〃	重村 修～朝戸弘文	川邊悦郎～逆瀬川勝久	先田 光演
18年	〃	朝戸 弘文	逆瀬川勝久～先田秀裕	〃
19年	〃	〃	先田 秀裕	〃
20年	〃	〃	〃	先田光演～安田克彦
21年	〃	〃	〃	安田 克彦
22年	〃	〃	〃	〃
23年	朝戸智子～川邊裕子	〃	〃	〃
24年	川邊 裕子	〃	先田秀裕～竹下安秀	安田克彦～長田隆一
25年	〃	〃	竹下 安秀	長田 隆一
26年	〃	〃	〃	〃
27年	〃	〃	〃	新屋 治男
28年	〃	〃	竹下安秀～宗 武彦	〃
29年	〃	朝戸弘文～石原茂仁	宗 武彦	〃
30年	〃	石原 茂仁	〃	〃
令和元年	〃	〃	〃	〃

行政機構



平成31年度　教育委員会事務局　学校教育関係事務分掌

① 学校教育係

担当者 正担当者 職名	氏名	副担当者 職名	氏名	分掌事務
局長	永井　徹	次長 指導主事	名越晴樹 猿渡司郎	1 総括
				2 教育委員会の会議に関すること
				3 教育委員会又は教育長に対する陳情及び請願の受理
				4 機構及び職員の定数管理に関すること
				5 職員の任免，給与，分限，懲戒，服務，勤務成績の評定
				6 総括安全委員会に関すること
				7 人事記録その他人事に関すること
				8 栄典，叙勲事務に関すること
				9 民生委員・児童委員との連携に関すること
				10 教育委員会の評価に関すること
				11 各種会議録の集約に関すること
次長	名越晴樹	指導主事 主査	猿渡司郎 谷山由美	1 職員の研修及び福利厚生に関すること
				2 公印の制定・管理に関すること
				3 学校施設の国庫補助申請事務及び施設の維持補修に関すること
				4 教育財産及び学校施設台帳の管理に関すること
				5 教員住宅の整備及び管理に関すること
				6 奨学資金の管理・運用に関すること
				7 教育機関の環境衛生に関すること
				8 教育委員会会議の記録保存に関すること
				9 教育費調査に関すること
				10 行財政改革・行政評価に関すること
指導主事	猿渡司郎	係長 主査	村榮初美 谷山由美	1 教育長の秘書事務に関すること
				2 学校教育行政施策に関すること
				3 学校及び幼稚園の指導並びに教職員の研修に関すること
				4 学力向上推進委員会及び就学指導委員会事務に関すること
				5 教育課程及び教材開発に関すること
				6 幼稚園，小学校，中学校，高等学校との連携に関すること
				7 教科書以外の教材使用承認に関すること
				8 自然教室及び交流学習事業に関すること
				9 ＡＬＴの活用に関すること
				10 コンピューター教育の推進に関すること
				11 人権同和教育（学校）の推進に関すること
				12 適応指導教室（不登校）に関すること
				13 所掌事務に係る広報及び教育行政相談に関すること
				14 和泊町教育懇談会に関すること
				15 伝統文化推進事業に関すること
				16 「郷土で育てる肝心」教育の推進に関すること

担当者 正担当者 職名	氏名	副担当者 職名	氏名	分掌事務
係長	村榮初美	指導主事 主査	猿渡司郎 谷山由美	1 就学，就園事務及び就学援助事務に関すること
				2 災害給付に関する事務に関すること
				3 学級編制事務に関すること
				4 学校保健会に関する事務に関すること
				5 幼稚園児並びに児童・生徒の健康及び安全に関する事務に関すること
				6 県費負担教職員の安全管理と福利厚生に関すること
				7 県費負担教職員の各種内申事務に関すること
				8 県費負担教職員の履歴カードの整備に関すること
				9 学校調査等各種統計及び調査事務に関すること
				10 教科書無償給与事務に関すること
				11 公立学校共済組合事務に関すること
				12 子育て支援，子ども・子育て会議との連携に関すること
主査	谷山由美	次長 係長	名越晴樹 村榮初美	1 町単独補助事業に関すること
				2 学校教育に係る庶務全般に関すること
				3 理科・教材・一般備品等の整備に関すること
				4 沖永良部高校振興に関すること
				5 幼稚園保育料減免事務に関すること
				6 法制事務全般に関すること
ＡＬＴ	ジェニファー・キム	指導主事 係長	猿渡 村榮	1 外国語教材作成の補助及び英語暗唱大会への協力に関すること
				2 外国語教員に対する現職研修への補助に関すること
				3 特別活動及び課外活動への協力に関すること

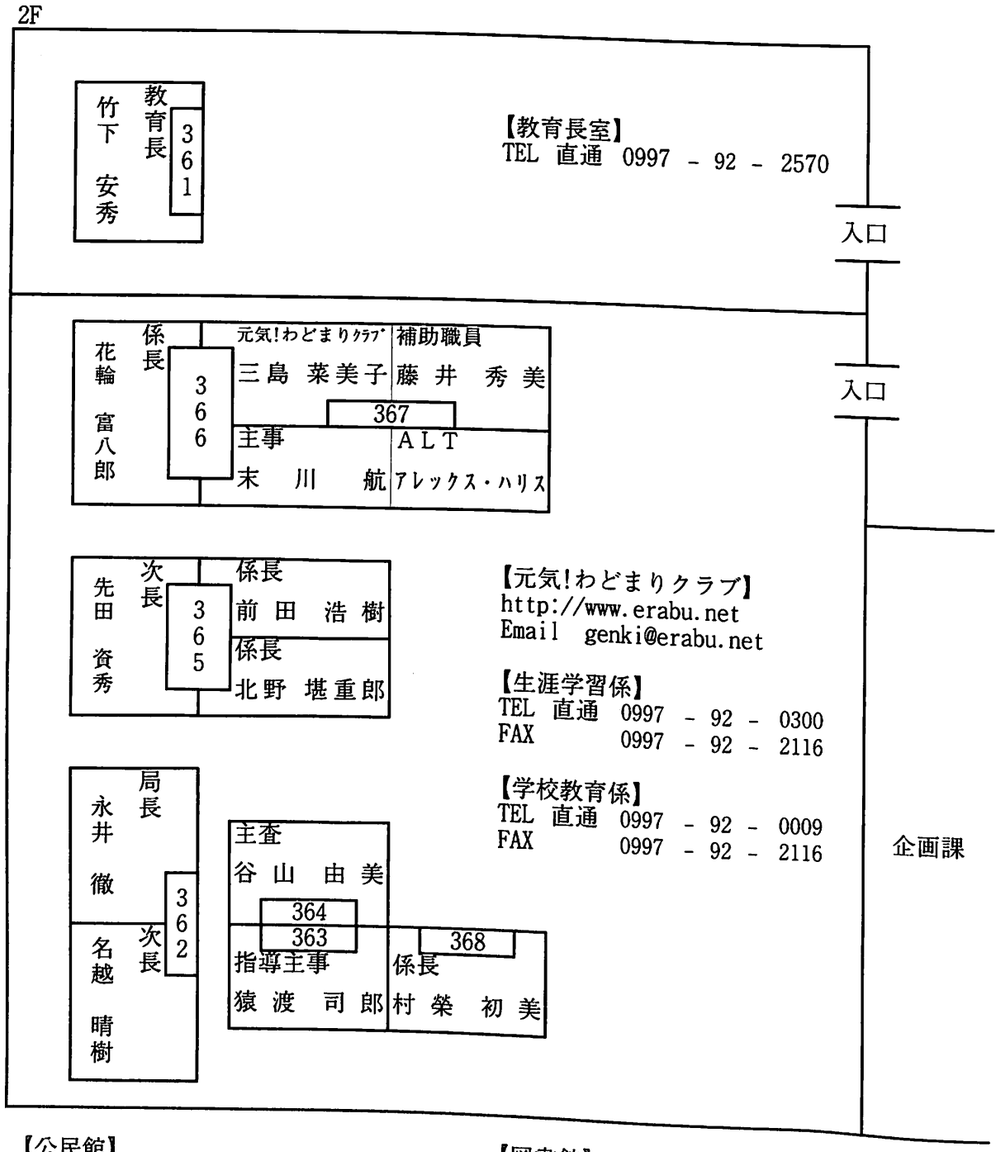
②和泊幼稚園

担当者 職名	氏名	学級担任等	分掌事務
園長	池田　隆		1 園の業務の掌理，職員の指導監督
副園長	日置　正齊		1 園長の補佐，幼稚園教育や保育業務，事務等の指導助言
教諭	田中美保子	年長	1 幼稚園教育課程の作成，教育課程の実施推進
教諭	長田留美子	年少	2 園児の教育指導，職員への指導助言
教諭	沖野　有希	年中	3 環境整備，保護者との連携

⑤ 学校給食センター

担当者 正担当者 職名	氏名	副担当者 職名	氏	分掌事務
所長	永井　徹	事務長	長	1 総括
事務長	長尾太志	係長	前	1 給食センターに係る庶務全般に関すること
				2 物資の購入に関すること
				3 施設及び機器の維持管理に関すること
				4 給食センター運営協議会に関すること
				5 給食費の徴収事務に関すること
				6 給食の調理及び輸送に関すること
				7 公用車の管理に関すること

教育委員会事務局　座席配置図



【公民館】
TEL 直通 0997 - 92 - 0290

【給食センター】
TEL 直通 0997 - 92 - 2878

【歴史民俗資料館】
TEL 直通 0997 - 92 - 0911

【図書館】
TEL 直通 0997 - 92 - 3033

【和泊幼稚園】
TEL 直通 0997 - 92 - 0399

【歴史観光交流館(西郷南洲記念館)】
TEL 直通 0997 - 92 - 0999

和泊町小・中学校　校訓及びキャッチフレーズ，研究テーマ

学　校　名	校訓	キャッチフレーズ	研究テーマ
和泊小学校	和魂	星がキラキラ ひとみもキラキラ 和泊小学校	道徳性を養う「特別の教科　道徳」の指導の在り方 ～「考え，書き，議論する道徳」を通して～
大城小学校	負けじ魂	祖先の知恵を 受け継ぐ大城小	「主体的に学び，ともに高め,深め合っていく児童の育成～学び合いの充実を目指した授業改善を通して～」
内城小学校	明るく強く 正しく 最後まで	花と読書とうたの 広がる学校	豊かな心で思いやりの気持ちを大切にする児童の育成 ～話し合いながら互いのよさを認め合う人間関係づくり～
国頭小学校	考える【知】 たくましく【体】 明るく【徳】	日本　ガジュマル」 の如　くましく・ 美し 「汐　ま」に学び くじ　・やさしく	文学的文章の読解力向上を目指した国語科学習
和泊中学校	「自主独立」 「好学愛知」 「親和協力」	ナマ　ランニャ イチ　ュイ （今　にいつする） シリ　ディキユン （や　きる）	「主体的・対話的で深い学び」の実現を目指した「学びの深まり」を実感できる授業の工夫
城ケ丘中学校	敬　愛　信	感動 感謝 感激	主体的に学習活動に取り組む生徒の育成 ～学びの深まりを通して，達成感を味わわせる指導・支援を通して～

令和元年度 和泊町 各学校の学年・教科担当一覧表

校務・担任等	和泊小学校	大城小学校	内城小学校	国頭小学校	和泊中学校	城ケ丘中学校
校長	池田 隆	田邊ツル子	雪丸 堅	脇田幸治	上久保大介	内西浩子
教頭	日置正齊	山村 光	福元健一郎	米森一孝	前泊勝利	久保省治
教務主任	柏原真一	髙吉和人	竹迫秀一	東條雅恵	七村憲弥	橋口光秀
生徒指導主任	神野孝作	西口鷹仁	吉村奈穂	山田和子	諏訪免俊広	北原聖子
保健主任	谷山朋美	鈴木凡子	荒木恵子	逆瀬川芳恵	久保幸代	山田浩美
進路指導主任	—	—	—	—	永吉香織	松田洋平
1年担任	榮有佳子 上村洋美	東 容子	上園二郎	東條雅恵	中村衣里 永田大輔	向江幸広
2年担任	谷山朋美 新納美保	髙吉和人	藤井康博	島子修平	今村仁美 久米村治輝	山田 卓
3年担任	柏原真一 羽矢幸生	西口鷹仁	荒木恵子	山田和子	南 睦美 坪山史寛	橋口光秀
4年担任	桑原三千代			村田 彰		
5年担任	神野孝作 中山悠太	松﨑洋樹	竹迫秀一	重水崇徳		
6年担任	森田常人 林 郁美				—	—
特別支援学級担任	東 昭宏 先田菜穂子	鈴木凡子 池平昌代	吉村奈穂 大納正子	逆瀬川芳恵 米丸なつみ	久保幸代	川路 凌 宮迫和歌菜
専科	期 付(理専) 西 盛 治(指導法改善)	神田みゆき(音楽)	神田みゆき(音楽)	—	—	神田みゆき(音楽)
養護教諭	岩川沙緒里	岩淵尚子	川畑和代	池野とし子 (杉田まゆみ)	岩井田由香	山田浩美
栄養教諭	城戸内麻子	—	—	—	—	—
事務職員	内山由佳	濵島優子	金井敏雄	宮山博弥	橋口健太郎	新福竜弥
国語科主任	新納美保	東 容子	荒木恵子	米丸なつみ	南 睦美	山田 卓
社会科主任	羽矢幸生	池平昌代	竹迫秀一	村田 彰	坪山史寛	向江幸広
算数科・数学科主任	西 盛 治	松﨑洋樹	藤井康博	山田和子	梶原景太	松田洋平
理科主任	期 付	西口鷹仁	上園二郎	村田 彰	諏訪免俊広	北原聖子
生活科主任	谷山朋美	髙吉和人	大納正子	島子修平	—	—
音楽科主任	榮有佳子	池平昌代	大納正子	東條雅恵	中村衣里	宮迫和歌菜
図画工作・美術主任	上村洋美	鈴木凡子	大納正子	逆瀬川芳恵	白川清乃	白川清乃
家庭科・技術家庭科主任	林 郁美	東 容子	竹迫秀一	東條雅恵	永吉香織	川路 凌
体育・保健主任	森田常人	松﨑洋樹	藤井康博	重水崇徳	久保幸代	橋口光秀
外国語科担当・英語主任	神野孝作	西口鷹仁	荒木恵子	逆瀬川芳恵	今村仁美	田中晶子
道徳主任	中山悠太	池平昌代	吉村奈穂	島子修平	久米村治輝	山田 卓
総合的な学習の時間担当	先田菜穂子	鈴木凡子	吉村奈穂	山田和子	堀田和光	北原聖子

令和元年度 教科・領域等研修会の組織と年間計画

＜共通研修テーマ＞ **確かな学力を定着させ，豊かな心を育てるための教科等の指導はどうあればよいか。**

	国語	社会	算数・数学	理科	生活・総合	音楽	図工・美術
校長	雪丸 堅 (内城小学校)	内西 浩子 (城ケ丘中学校)	上久保 大介 (和泊中学校)	脇田 幸治 (国頭小学校)	脇田 幸治 (国頭小学校)	上久保 大介 (和泊中学校)	雪丸 堅 (内城小学校)
教頭	米森 一孝 (国頭小学校)	前泊 勝利 (和泊中学校)	久保 省治 (城ケ丘中学校)	山村 光 (大城小学校)	久保 省治 (城ケ丘中学校)	日置 正齊 (和泊小学校)	前泊 勝利 (和泊中学校)
部長	山田 卓 (城ケ丘中学校)	羽矢 幸生 (和泊小学校)	松﨑 洋樹 (大城小学校)	諏訪免 俊広 (和泊中学校)	吉村 奈穂 (内城小学校)	池平 昌代 (大城小学校)	逆瀬川 芳恵 (国頭小学校)
副部長	新納 美保 (和泊小学校)	池平 昌代 (大城小学校)	梶原 景太 (和泊中学校)	上園 二郎 (大城小学校)	島子 修平 (国頭小学校)	東條 雅恵 (国頭小学校)	向江 幸広 (城ケ丘中学校)
研修テーマ	豊かな表現力を育て，自分の思いを生き生きと伝え合う子どもの育成	資料活用能力を高め，主体的に考え，対話的に表現する力を育てるための教科等の指導はどうあればよいか。	基礎・基本を定着させ，主体的に課題を解決しようとする力を育成するにはどうすればよいか。 ～計算能力の向上と演算の意味理[illegible]を通して[illegible]	体験的，問題解決的学習に取り組む中で，基礎・基本をしっかりと身に付けさせる理科学習はどうあればよいか。	郷土素材を生かし，子どもも一人一人が意欲的に取り組む生活科・総合的な学習の時間の指導はどうあればよいか。	音楽のよさや美しさを感じ取り，想いや意図をもって表現しようとする態度を育てるための指導はどうあればよいか。	表現力を高める指導はどうあればよいか。 ～自他，郷土のよさを生かして～
活動計画	9/6 町作文審査会 9/19 読書感想文町審査会 11/5 中学校弁論大会(和泊中) 12/11,12 大島地区中学校弁論大会(和泊中) 12月「わどまりの子」編集 1/5 町新春書き初め大会 当番校 部長 副部長 R2 和小 大小 R3 大小 和中 R4 和中 内小 R5 内小 国小	○ 小学校社会科副読本「わたしたちの沖永良部」改訂作業(2年目) →次年度配本 当番校 部長 副部長 R2 大小 和中 R3 和中 内小 R4 内小 国小 R5 国小 城中	10/8 [illegible]研 小[illegible]会[illegible]文部 日[illegible]数， [illegible]) 10/2[illegible] 下[illegible]川小 算[illegible]公開 授[illegible] 2学期[illegible]学期 当番[illegible] 部長 部長 R2 和中 内小 R3 内小 国小 R4 国小 城中 R5 城中 和小	8月 フィールドワーク予定 9/3 理科作品町審査会 プラネタリウムの活用 ＜奇数月＞ 天体観望会にできるだけ参加 12月 知名町科学の祭典への児童生徒の参加呼びかけ 当番校 部長 副部長 R2 内小 国小 R3 国小 城中 R4 城中 和小 R5 和小 大小	○ 学校の実態に合わせ，各学校で進めていく。 7/23～25 小学校合同宿泊学習 早場米，黒糖 子ども議会 やっこ 仲里節 汐干し ﾌﾟﾗﾈﾀﾘｳﾑ 農業体験 福祉体験 職場体験 当番校 部長 副部長 R2 国小 城中 R3 城中 和小 R4 和小 大小 R5 大小 和中	10/3 町小中音楽発表会打合せ会 11/8 町小中音楽発表会会場準備 11/9 町小中音楽発表会(会場：大城小) ※講師の選定 沖永良部高校川口先生予定 当番校 部長 副部長 R2 国小 城中 R3 城中 和小 R4 和小 内小 R5 内小 国小	5月 口と歯の健康週間への取組 6/27 県図画作品展町審査会 1月 防火ポスターへの取組 当番校 部長 副部長 R2 城中 和小 R3 和小 大小 R4 大小 和中 R5 和中 内小

＜共通研修テーマ＞　**確かな学力を定着させ，豊かな心を育てるための教科等の指導はどうあればよいか。**

	家庭・技術	体育・保健	外国語	道徳	人権同和教育	養護	特別支援教育
校長	内西　浩子 (城ケ丘中学校)	田邊　ツル子 (大城小学校)	池田　隆 (和泊小学校)	池田　隆 (和泊小学校)	雪丸　堅 (内城小学校)	上久保 大介 (和泊中学校)	脇田　幸治 (国頭小学校)
教頭	山村　光 (大城小学校)	福元　健一郎 (内城小学校)	日置　正齊 (和泊小学校)	福元　健一郎 (内城小学校)	日置　正齊 (和泊小学校)	前泊　勝利 (和泊中学校)	山村　光 (大城小学校)
部長	川路　凌 (城ケ丘中学校)	森田　常人 (和泊小学校)	重水　崇徳 (国頭小学校)	髙吉　和人 (大城小学校)	堀田　和光 (和泊中学校)	岩渕　尚子 (大城小学校)	逆瀬川　芳恵 (国頭小学校)
副部長	林　郁美 (和泊小学校)	松﨑　洋樹 (大城小学校)	神野　孝作 (和泊小学校)	久米村 治輝 (和泊中学校)	竹迫　秀一 (内城小学校)	川畑　和代 (内城小学校)	川路　凌 (城ケ丘中学校)
研修テーマ	教材・教具の工夫を通して，学習に集中できる環境をつくるには，どうすればよいか。	基礎体力を高める指導方法の工夫 ～柔軟性を高める指導を中心に～	〈小学校〉 外国語に慣れ親しませるための掲示物の工夫 〈中学校〉 基礎・基本の定着を図り，コミュニケーション能力の育成を図る授業の工夫	道徳的な判断力，心情，実践意欲と態度を高める指導法の在り方 ～物事を多面的・多角的に考え，自己の生き方について考えを深める学習を通して～	ふるさとのよさを知り，ふるさとを誇りに思う心を子どもと共有する教育の実践 ～構成的エンカウンターを取り入れた活動の実践や資料「仲間づくり」の活用～	心身ともに健やかな子どもを育成するために ～小中連携を通した効果的な保健指導～	一人一人の可能性を最大限に伸ばす支援はどうあればよいか。
活動計画	8/23　廃材を生かした木材実習～技術と環境の関わりを考える～（城ケ丘中） 当番校 部長　副部長 R 2 和小　大小 R 3 大小　和中 R 4 和中　内小 R 5 内小　国小	5/19　沖中体連総体 5/29　中学校陸上記録会 7/13　小学校水泳記録会 8月末　沖中体連駅伝大会 10/17 小学校陸上記録会 10～11月　沖中体連新人大会 ○　小中連携(ｹﾞｽﾄﾃｨｰﾁｬｰ) ○　小学校4校合同学習会 当番校 部長　副部長 R 2 大小　和中 R 3 和中　内小 R 4 内小　国小 R 5 国小　城中	○　ALTとの打合せ 11/5 中学校弁論大会（和泊中） 12/11,12 大島地区中学校弁論大会（和泊中） 当番校 部長　副部長 R 2 和小　大小 R 3 大小　和中 R 4 和中　内小 R 5 内小　国小	5/14　和泊中研究授業 6/11　大島地区道徳教育研究会 11/26和泊小研究授業 2/4　和泊小研究授業 2/7　城ケ丘中秋研公開授業 当番校 部長　副部長 R 2 和中　内小 R 3 内小　国小 R 4 国小　城中 R 5 城中　和小	5/8　沖同教第1回研究委員会 6/18　第24回基礎講座及び総会 8/21 第14回沖同教夏季学習会 11/21　沖同教第2回研究委員会 1/24　第3回研究委員会・沖同教実践研究会 当番校 部長　副部長 R 2 内小　国小 R 3 国小　城中 R 4 城中　和小 R 5 和小　大小	4/18 テーマ・計画について 5/27　保健会拡大理事会 7/17　第1回両町研修会 10/26　和泊町健康教育大会（あかね文化ﾎｰﾙ） 11/8　第2回両町養教研修会 12/12　研究集録原稿について 1/23　歯科衛生士講師依頼予定 当番校 部長　副部長 R 2 内小　国小 R 3 国小　和中 R 4 和中　城中 R 5 城中　和小	5/24 両町特別支援教育担当者会 6/3 町就学指導委員会 7/4 両町特別支援学級交流学習会 7/31 特別支援教育講演会 10/1～3　就学に係る教育相談 11/18　町教育支援委員会 1/　和泊町特支学級交流会 当番校 部長　副部長 R 2 城中　和小 R 3 和小　大小 R 4 大小　和中 R 5 和中　内小

学校（園）の実態

（令和元年5月1日現在）

1　幼児児童生徒数及び学級数調

幼稚園

和泊幼稚園	男	女	計	教職員 園長	副園長	教諭	計
3　歳	5	9	14	1	1	3	5
4　歳	10	6	16				
5　歳	8	14	22				
計	23	29	52				

小学校

学校名	児童数 ():特別支援で別掲 学級数 1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	計
和泊小学校	39	46	43	40	44	44	10	256
	(2)	(3)	(2)	(3)				(10)
	2	2	2	1	2	2	2	13
大城小学校	5	10	4	11	11	7	4	48
		(1)		(1)	(2)			(4)
	1	1	1		1		2	6
内城小学校	10	2	8	4	9	3	5	36
	(2)		(2)	(1)				(5)
	1	1	1		1		2	6
国頭小学校	12	10	12	12	8	9	4	63
	(2)			(1)	(1)			(4)
	1	1	1	1		1	2	7
計	66	68	67	67	72	63	23	403
	(6)	(4	(4)	(6)	(3)	(0)		(23)
	5	5	5	2	5	2	8	32

中学校

学校名	児童数 ():特別支援で別掲 学級数 1年	2年	3年	特別支援	計
和泊中学校	5	60	48	2	161
		(2)			(2)
		2	2	1	7
城ケ丘中学校		13	16	2	36
			(2)		(2)
		1	1	2	5
計		73	64	(4)	197
		(2)	(2)		(4)
		3	3	3	12

2　小・中学校職員数　(常勤)

学校名	校長名	教頭名	教諭等(助教諭・講師含) 男	女	計	養護	事務	栄養	司書	学校主事	合計
和泊小	池田　隆	日置　正齊	9	6	15	1	1	1	1	1	20
大城小	田邊 ツル子	山村　光	3	3	6	1	1		1	1	10
内城小	雪丸　堅	福元 健一郎	3	3	6	1	1		1	1	10
国頭小	脇田　幸治	米森　一孝	3	4	7	1	1		1	1	11
小学校計			18	16	34	4	4	1	4	4	51
和泊中	上久保 大介	前泊　勝利	7	5	12	1	1			1	15
城ヶ丘中	内西　浩子	久保　省治	5	5	10	1	1		1	1	14
中学校計			12	10	22	2	2	0	1	2	29
小・中合計			30	26	56	6	6	1	5	6	80

3　過去5年間の学級数・児童生徒数の推移

年度 / 学校名	27年度 学級数	27年度 児童生徒数	28年度 学級数	28年度 児童生徒数	29年度 学級数	29年度 児童生徒数	30年度 学級数	30年度 児童生徒数	31年度 学級数	31年度 児童生徒数
和泊小	11	258	13	260	11	243	12	246	13	256
大城小	5	45	6	51	6	41	7	47	6	48
内城小	5	44	5	42	5	43	5	38	6	36
国頭小	7	79	7	82	7	78	8	67	7	63
小学校計	**28**	**426**	**31**	**435**	**29**	**405**	**32**	**398**	**32**	**403**
和泊中	8	189	8	165	7	150	7	150	7	161
城ヶ丘中	3	41	3	36	5	37	5	35	5	36
中学校計	11	230	11	201	12	187	12	185	12	197
小・中合計	**39**	**656**	**42**	**636**	**41**	**592**	**44**	**583**	**44**	**600**

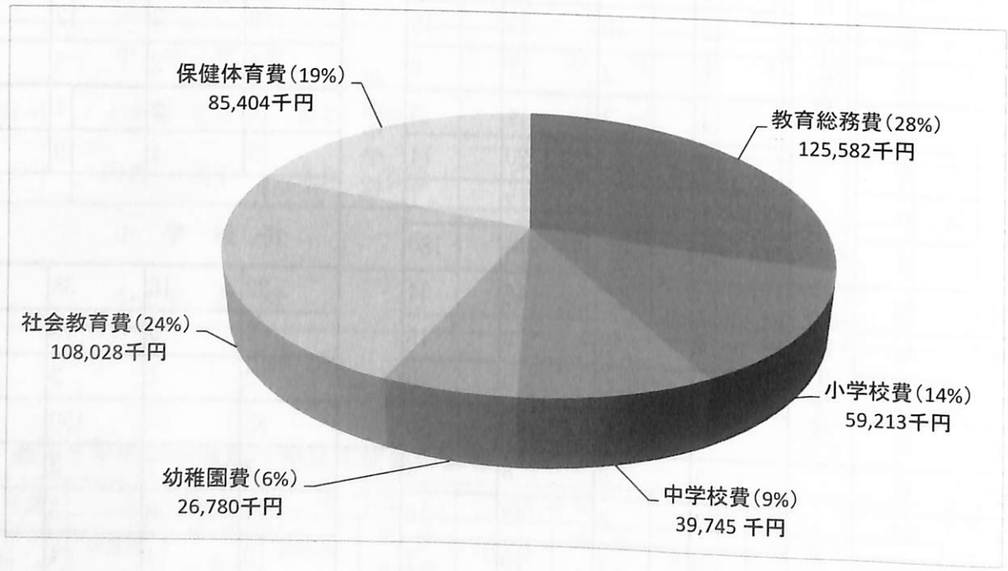
4　字別児童・生徒数

区分 / 字名	小学校	児童数 男	女	計	PTA会員数	中学校	生徒数 男	女	計	PTA会員数
和泊	和泊小学校	55	71	126	92	和泊中学校	24	24	48	47
和		8	10	18	12		4	2	6	5
手々知名		21	11	32	24		7	7	14	14
上手々知名		6	5	11	8		0	1	1	1
喜美留		12	10	22	18		9	3	12	12
出花		9	2	11	9		3	2	5	5
伊延		1	3	4	2		2	2	4	3
畦布		9	11	20	14		5	4	9	8
校区外		0	2	2	1					
小計		121	125	246	180					
国頭	国頭小学校	22	22	44	34		22	16	38	33
西原		14		23	15		7	3	10	8
校区外		0		0	0		2	1	3	3
小計		36		67	49		85	65	150	139
根折	大城小学校	3		8	4	城ヶ丘中学校	2	1	3	2
玉城		7		13	10		1	2	3	2
大城		7		10	7		0	4	4	4
皆川		4		8	5		3	0	3	2
古里		2		5	3		3	0	3	3
校区外		2		3	2					
小計		25		47	31					
内城	内城小学校	10		15	11		4	2	6	6
瀬名		1		3	3		1	1	2	2
永嶺		5		8	4		4	0	4	3
仁志		2		4	4		3	1	4	2
谷山		0		0	0		1	0	1	1
後蘭		1		4	4		0	2	2	1
校区外		3		4	2		0	0	0	0
小計		22		38	28		22	13	35	28

平成３１年度　教育関係予算

町　総　額	６，４４０，５５５千円
教育費総額	４４４，７５２千円
総予算対比	６．９１％

〈教育予算内訳〉



（単位：千円）

項目＼年度	25年（決算）	26年（決算）	27年（決算）	28年（決算）	29年（決算）	30年（決算）
教育総務費	104,358	98,244	95,736	95,371	95,057	100,303
小学校費	62,832	63,066	61,101	54,948	48,743	49,401
中学校費	50,043	41,576	38,023	62,257	34,543	31,814
幼稚園費	37,053	38,924	19,309	19,173	22,943	28,327
社会教育費	92,824	110,965	110,097	97,769	100,975	103,417
保健体育費	691,269	81,571	85,555	75,116	75,349	73,984
計	1,038,379	434,346	409,821	404,634	377,610	387,246
総予算対比	14.2%	6.3%	6.3%	6.4%	5.8%	6.0%

奨学資金特別会計

1　貸付金額（月額）

(1)　一般奨学生

ア　島内高等学校に在学する者　月額 10,000 円

イ　島外高等学校に在学する者　月額 20,000 円

ウ　大学等に在学する者　月額 40,000 円

(2)　特別奨学生

ア　医師又は歯科医師の資格を取得しようとする者　月額 60,000 円

イ　規則で定める資格を取得しようとする者　月額 50,000 円

2　貸付状況　（昭和　45　年度～平成　30　年度）

(1)　貸付件数　330 件

(2)　貸付金額　244,[illegible]000 円

3　奨学基金総額　109,[illegible]000 円（平成31年3月31日 現在）

4　平成31年度当初予算

歳入

1	財産収入	[illegible]000 円
2	寄付金	[illegible]000 円
3	繰越金	[illegible]000 円
4	諸収入	5,[illegible]000 円
5	繰入金	4,[illegible]000 円
	計	10,[illegible]000 円

歳出

1	総務費	95,000 円
2	貸付金	9,960,000 円
3	予備費	137,000 円
	計	10,192,000 円

学校給食センター概要

1　和泊町学校給食の沿革

本町における学校給食は，昭和30年1月からユニセフ（国際連合国際児童緊急基金）によるミルク給食が全児童・生徒に開始された。昭和32年以降5か年で町内全小中学校に給食施設（室）建設完了，順次，全児童，生徒に完全給食実施，又昭和40年「へき地特別対策要綱」によって，パン，ミルクの無償給食が実現，更に昭和46年和泊町立学校給食センターを設立，翌47年4月より，共同調理場方式による給食が開始されるに至り，学校給食が大きく改善，充実された。また昭和51年4月学校給食制度上に米飯給食が正式に位置づけされたことに伴い，週3回の米飯給食が実施され，食事内容が多様化された。昭和60年4月から臨時行政調査会，臨時行政改革推進審議会及び総務庁の指導に基づき，町直営方式の学校給食業務の一部（調理，配送）を民間に委託移行し，経費の削減を図り運営の合理化及び財政の効率化を図ってきた。

平成24年，施設設備の老朽化が著しいことにより新学校給食センターの建設に着手し，平成26年3月完成，同年4月から「安心・安全で安定的な学校給食の提供，食育の推進，地産地消の推進」を可能とする最新の機器を導入した完全ドライシステム方式による学校給食がスタートした。

(1) 施設設備の概要

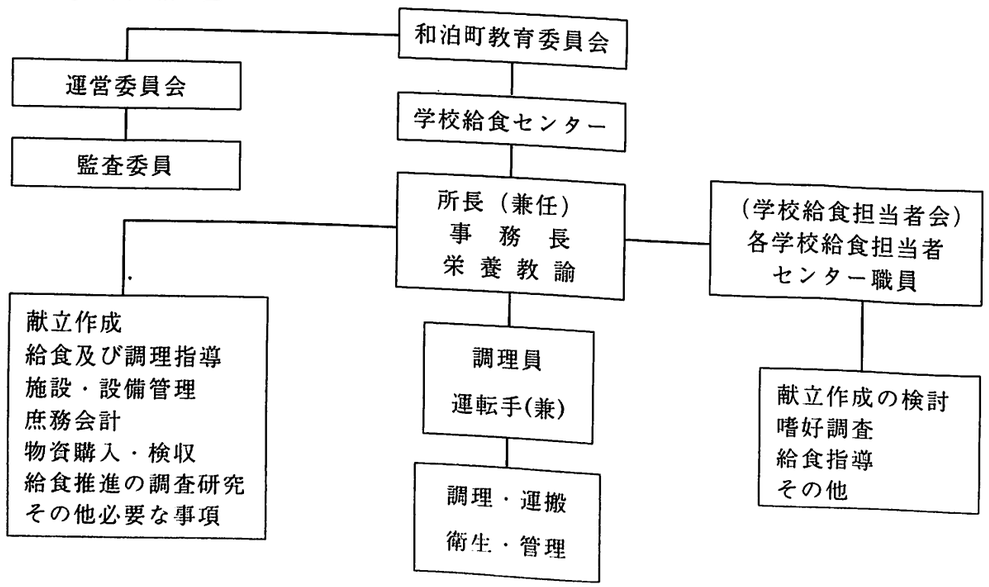
着　　工	平成25年7月4日
完　　成	平成26年3月25日
構　　造	鉄骨平屋建て
延床面積	1,099 ㎡
敷地面積	2,832 ㎡
調理能力	1日当たり1,000食（完全ドライシステム）
総事業費	633,572千円（国庫125,600千円）

(2) 職　　員

所長（兼）　1　　事務長　1　　栄養教諭（県費負担）　1
直　営　　12（ 調理員　9（非常勤含む），調理員兼運転手　3 ）

(3) 運営機構

① 機 構 図



2　運営委員会（年2回開催）

教育委員長，教育委員会事務局職員，地域女性連絡協議会長，各小中学校長，各小中学校ＰＴＡ会長
計　15名

3　監査委員会（年2回実施）

地域女性連絡協議会代表，教育委員会代表，学校長代表，ＰＴＡ会長代表
計　4名

4　和泊町立学校給食センター運営要綱

1　総則　　2　職員の任務　　3　運営　　4　業者の指定及び物資の購入
5　調理分配及びに運搬　　6　衛生管理・健康管理・職員の研修と人事管理
7　給食センター納入食品入札規定

5　給食実施人数

令和元年5月1日現在

学校名	園児・児童生徒数	教職員数	計
和泊小学校	256	21	277
大城小学校	48	12	60
内城小学校	36	13	49
国頭小学校	63	14	77
和泊中学校	161	16	177
城ケ丘中学校	36	15	51
和泊幼稚園	54	6	60
給食センター	－	7	7
計	654	104	758

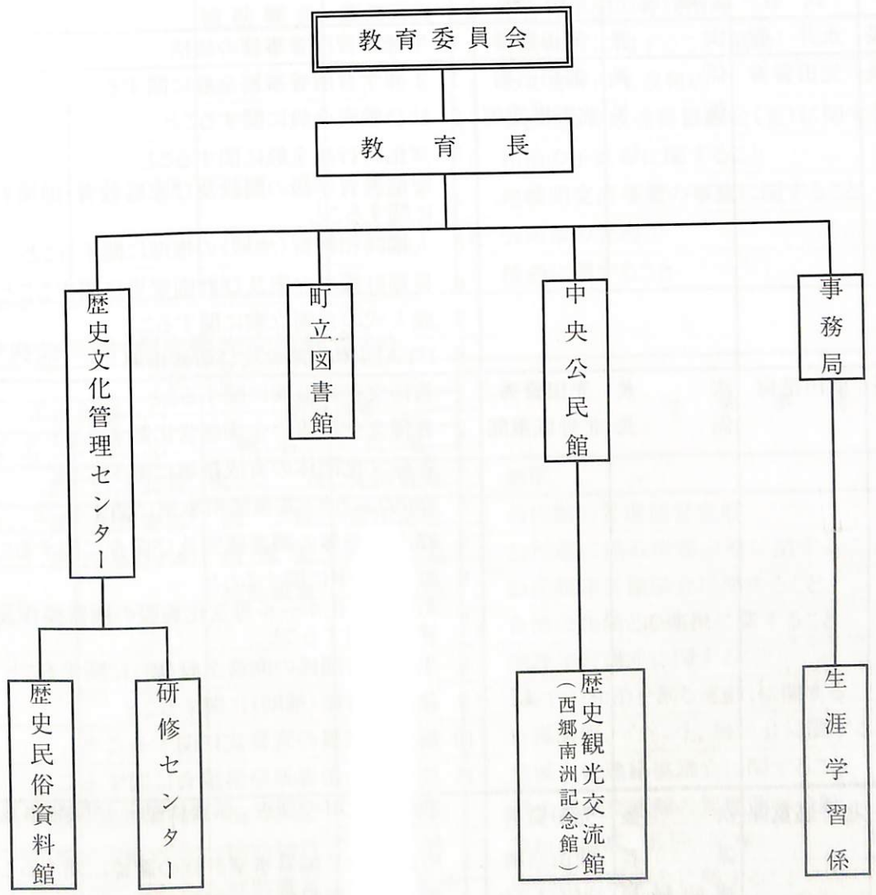
6　平成31年度学校給食費

区　分	H31年 1食当たり	価	H31年度 徴収月額	H31年度 1人当たりの徴収年額
小 学 校		円	3,300円	31,920円（190日）
中 学 校		円	3,600円	38,790円（193日）
幼 稚 園		円	1,600円	15,400円（ 72日）

＊幼稚園は，　　回給食実施　給食費の補助なし

生涯学習係・社会教育機関

生涯学習係・社会教育機関組織／機構図



【各種　議会・協議会等】

＜社会教育・生涯学習関係＞
社会教育委員の会
公民館運営審議会
歴史観光交流館運営協議会
図書館協議会
地域女性連絡協議会

＜文化・文化財関係＞
文化協会
芸術文化推進実行委員会
文化財保護審議会
歴史文化管理センター運営協議会
西郷南洲顕彰会

＜社会体育関係＞
体育協会
スポーツ推進審議会
スポーツ推進委員会
総合型地域スポーツクラブ
スポーツ少年団

＜青少年関係＞
子ども会育成連絡協議会
校外生活指導連絡協議会
ＰＴＡ連絡協議会
青少年問題協議会
青少年育成町民会議
連合青年団

平成31年度　教育委員会事務局　生涯学習関係事務分掌

①生涯学習係

担当者				分掌事務
正担当者		副担当者		
職名	氏名	職名	氏名	
局長	永井　徹	次長	先田資秀	1 生涯学習所管事務の統括
次長	先田資秀	係長	前田浩樹	1 生涯学習所管事務全般に関すること
		係長	北野堪重郎	2 社会教育全般に関すること
				3 文化財行政全般に関すること
				4 家庭教育学級の開設及び家庭教育・地域教育の推進に関すること
				5 人権同和教育（地域）の推進に関すること
				6 長期計画の立案及び計画変更に関すること
				7 成人式の企画立案に関すること
				8 PTA団体の育成及び研修指導
係長	前田浩樹	次長	先田資秀	1 芸術文化の振興に関すること
		係長	北野堪重郎	2 各種文化行事の企画運営に関すること
				3 各種文化団体の育成指導に関すること
				4 ゆりのふるさと基金活用事業に関すること
				5 郷土芸能等の調査研究及び保存に関すること
				6 町民バンドに関すること
				7 あかね文化ホール等文化施設の機器操作及び指導・管理に関すること
				8 生涯学習関係の庶務全般（副）に関すること
				9 移動図書館（補助）に関すること
				10 新任教職員の宣誓式に関すること
				11 校外生活指導連絡協議会に関すること
係長	北野堪重郎	次長	先田資秀	1 埋蔵文化財の調査，保護活動及び開発事業との調整に関すること
		係長	前田浩樹	2 町誌追録号編纂事業計画の調整に関すること
		補助職員	沖成ひとみ	3 歴史民俗資料館との連携に関すること
		補助職員	瀬島晃矢	4 子ども会育成連絡協議会（副）に関すること
		補助職員	碇山友香	
係長	花輪富八郎	係長	前田浩樹	1 スポーツの振興に関すること
		主事	末川　航	2 社会体育関係団体の育成及び研修に関すること
				3 総合型地域スポーツクラブに関すること
				4 スポーツ少年団の育成指導
				5 各種社会体育施設の管理
				6 総合体育館建設に関すること
				7 生涯学習に係る庶務全般（副）に関すること

担当者				分掌事務
正担当者		副担当者		
職名	氏名	職名	氏名	
主事	末川　航	係長	花輪富八郎	1 生涯学習に係る庶務全般（正）に関すること
		補助職員	藤井秀美	2 連合青年団の育成指導
				3 社会体育に関すること（補助）
				4 公文書等の受理発送
				5 子ども会育成連絡協議会（正）に関すること
				6 和泊の子表彰に関すること
				7 地域間交流事業の事務に関すること
				8 公用車の管理
				9 接遇に関すること

②中央公民館（歴史観光交流館含む）

担当者				分掌事務
正担当者		副担当者		
職名	氏名	職名	氏名	
館長	竹下安秀	次長	先田資秀	1 総括
次長	先田資秀	係長	前田浩樹	1 公民館の管理運営全般
主事	（三島いずみ）	指導監	村榮政美	2 公民館に係る庶務全般に関すること
		補助職員	聖香	3 公民館運営協議会に関すること
				4 自治公民館との連携に関すること
				5 生涯学習講座に関すること
				6 「あすの和泊を創る運動」に関すること
				7 各種講座，イベント，展示会に関すること
				8 地域女性連絡協議会に関すること
次長	先田資秀	指導監	政美	1 歴史観光交流館の管理運営全般
主事	（三島いずみ）	補助職員	淳	2 資料の収集，展示，保存
		補助職員	由美子	3 西郷南州顕彰会に関すること
		補助職員	島珠紀	4 他の生涯学習施設等との交流
				5 観光協会との連携

③町立図書館

担当者				分掌事務
正担当者		副担当者		
職名	氏名	職名	氏名	
館長	永井　徹	司書	大山さおり	1 総括
司書	大山さおり	館長	永井　徹	1 図書館の管理運営全般
		主事	末川　航	2 図書館に係る庶務全般に関すること
		指導監	村榮政美	3 関係機関，団体との連携に関すること
		補助職員	山口寿子	4 移動図書館車の運営に関すること
		補助職員	太　直子	5 図書館システムの管理に関すること
				6 図書館協議会に関すること
				7 読書の普及，奨励，レファレンスワークに関すること
				8 読書活動に係る学校との連携に関すること
				9 司書研修に関すること
				10 イベント及び各種展示会に関すること
				11 読書ボランティアの育成活用に関すること
				12 視聴覚ライブラリーに関すること
				13 官報・読書関連情報の収集，提供に関すること

④歴史文化管理センター（歴史民俗資料館・研修センター）

担当者				分掌事務
正担当者		副担当者		
職名	氏名	職名	氏名	
所長	永井　徹	次長	先田資秀	1 総括
次長	先田資秀	芸術文化指導専門員	先田光演	1 歴史民俗資料館の管理運営全般
				2 研修センターの管理に関すること
		補助職員	伊地知裕仁	3 歴史文化管理センター運営協議会に関すること
				4 資料の収集，整理保存及び展示，閲覧に関すること
				5 資料の保存及び展示公開に関すること
				6 資料に関する解説書，目録，調査報告書の作成に関すること
				7 展覧会，講習会，研究集会等に関すること
				8 歴史文化管理センター周辺整備計画に関すること
				9 町誌追録号編纂事業計画の調整に関すること
				10 国立国語研究所との連携に関すること
				11 他の類似施設，生涯学習施設，学会，研究者等との連携に関すること

平成31年度の主要事業

1 家庭教育の充実

①子育て実践モデル地区事業の推進

②家庭教育の支援

・学校での家庭教育学級の充実

・就学児健診等の機会を利用した子育て支援講座

③家庭教育読本の活用

「家庭のしつけ」の活用

2 社会教育の推進

①青少年の健全育成

・子どもの体力向上対策の推進

・かごしま地域塾の活動支援

・自然体験及び交流活動の推進

・三股町ふるさと振興交流事業

・和泊の子表彰の実施

・わらんちゃヤンバル体験交流プロジェクトの実施

②社会教育関係団体との連携・支援

・子ども会育成連絡協議会

・校外生活指導連絡協議会

・PTA連絡協議会

・地域女性連絡協議会

・連合青年団

・関係団体のリーダー養成

③人権教育の充実

・研修会の開催

・広報啓発活動の推進

3 生涯学習の推進

①推進指導体制の充実

・生涯学習リーダー養成

・生涯学習リーダーの活用促進

②公民館・図書館・歴史観光交流館の充実

・公民館の充実

公民館講座及び各教室，展示会の開催

自主グループ等の活動支援

・図書館の充実

読書普及活動の推進

課題解決型サービスの充実

地域に根ざした図書館づくりの推進

移動図書館号の活用・団体貸出の充実

研修会・イベントの開催

・歴史観光交流館の充実

西郷南洲顕彰会の活動充実

西郷南洲翁に関する展示・保存等

③研修センターの活用推進

・宿泊研修の充実

・各種交流研修の開催

④学校施設の積極的な開放促進

⑤町民運動広場の利用促進

4 文化財の保存・活用と文化活動の推進

①文化財

・文化財の調査，収集，保護及び活用

文化財防火訓練

埋蔵文化財調査

世之主関連遺産群調査

知名町文化財保護行政との連携

古墓シンポジウムの開催

・歴史民俗資料館の充実

資料収集，収蔵品の適正管理

企画展の開催，普及活動の推進

②文化活動の実施，文化活動の成果発表会の開催・各種文化団体の活動支援

・文化協会

文化協会発表会

沖永良部音楽コンクール

子ども会大会・子ども芸能発表会など

・芸術文化推進実行委員会活動の充実

文化芸術による子供の育成事業など

5 社会体育の推進

①スポーツ推進体制の充実

・総合型地域スポーツクラブ（元気！わどまりクラブ）の活動支援

幼児体操教室

わらんちゃスポーツプログラム事業

クラブジュニア（スポーツ少年団）

各種サークル（8団体）

・スポーツ推進委員会の活動支援

②指導体制の充実

・社会体育団体の支援

和泊町体育協会・スポーツ少年団

・指導員の研修・育成

③施設の整備計画と管理体制の充実

・長期的な視野に立った施設整備計画の検討

・施設の維持管理

④スポーツ大会等の開催・支援

・町民体育大会

・県民体育大会

・大島地区大会

・各種スポーツ少年団交歓大会

・新春町内一周駅伝競走大会

・大島地区駅伝競走大会

・住民参加型スポーツイベント

「チャレンジデー2019」

生涯学習を推進するための施設等

1　生涯学習・社会教育施設

(1)　和泊町中央公民館

TEL　：92 － 0290

① 開設年月日　平成31年4月1日　（旧議会棟へ移転）
② 施設の構造　鉄筋コンクリート
③ 施設の規模　428㎡
④ 事業内容等　ア　町民教室他各種学級講座等の開設・開催
　　イ　自主グループ等の活動支援

(2)　和泊町立図書館

TEL　：92 － 3033

① 開設年月日　昭和55年5月1日
② 施設の構造　鉄筋コンクリート
③ 施設の規模　688㎡
④ 事業内容等　ア　図書資料の収集・整理・保存
　　イ　貸出業務，レファレンスサービスや課題解決支援の利用促進
　　ウ　各学校（児童・生徒，教員，学校図書館）への支援
　　エ　各年代に向けた読書普及活動

(3)　和泊町研修センター

TEL　：92 － 0805

① 開設年月日　昭和57年4月1日
② 施設の構造　鉄筋コンクリート
③ 施設の規模　1,752㎡
④ 事業内容等　平成29年4月1日から公益社団法人「和泊町シルバー人材センター」へ維持管理及び運営を委託
　　ア　宿泊研修，日帰り研修等の実施
　　イ　レクリエーション，野外活動の実施

(4)　和泊町歴史民俗資料館

TEL　：92 － 0911

① 開設年月日　平成9年4月1日
② 施設の構造　鉄筋コンクリート
③ 施設の規模　819㎡
④ 展示内容　ア　ユリの世界
　　イ　沖永良部の歴史とユリ
　　ウ　沖永良部の自然・歴史・民俗

(5)　西郷南洲記念館

TEL　：92 － 0999

① 開設年月日　平成23年7月18日
② 施設の構造　鉄筋コンクリート
③ 施設の規模　180㎡
④ 展示内容　ア　西郷と沖永良部
　　イ　西郷と島民とのかかわり

(6)　各字自治公民館

町内21字にそれぞれ鉄筋コンクリート造りの自治公民館が設置されている。学習活動や各種の集会によく利用されている。

2　社会体育施設

(1)　和泊町民運動広場

① 開設年　平成10年度建設
② 施設の規模　29,967㎡
④ 実施可能競技
　　ア　野球 ―――― 2面
　　イ　ソフトボール ―――― 4面
　　ウ　サッカー ―――― 2面
　　エ　ラグビーフットボール ―― 1面
　　オ　グラウンドゴルフ ―――― 2面

(2)　和泊町ふれあい交流施設（相撲場）

① 開設年　平成11年度建設
② 施設の構造　鉄骨
③ 施設の規模　430㎡

(3)　和心館（相撲練習場）

① 開設年　昭和50年度建設
② 施設の構造　木造平屋
③ 施設の規模　110㎡

(4)　和泊町弓道場

① 開設年　昭和52年度
② 施設の構造　鉄筋コンク　ト
③ 施設の規模　4立　96㎡

(5)　和泊町柔剣道場

① 開設年　昭和52年度
② 施設の構造　鉄筋コンク　ト
③ 施設の規模　425㎡

(6)　ヤーシチ公園テニスコート

① 開設年　平成23年度
② 施設の規模　3面

(7)　学校体育施設の開放

児童・生徒の授業に支障の　い範囲で，町民に町内4小学校，2中学校の学校体育施設を開放している。利用の多　は夜間に集中している。

施設利用状況

1　中央公民館

① 月別入館者数（平成30年度）

月	1階 受付等	1階 ｷﾞｬﾗﾘｰ	1階 小会議室	1階 調理室	2階 大会議室	2階 和室	2階 小会議室	陶芸教室	合計
	人数								
	（件数）								
4	727	33	0	0	183	0	0	4	947
			(0)	(0)	(17)	(0)	(0)	(2)	(19)
5	131	95	0	28	469	128	7	1	859
			(0)	(2)	(27)	(15)	(1)	(1)	(46)
6	152	37	0	11	725	130	26	0	1,081
			(0)	(1)	(40)	(13)	(6)	(0)	(60)
7	106	35	0	21	591	89	6	0	848
			(0)	(2)	(39)	(11)	(2)	(0)	(54)
8	136	6	0	58	552	116	2	0	870
			(0)	(5)	(39)	(9)	(1)	(0)	(54)
9	129	17	0	18	451	71	2	4	692
			(0)	(2)	(31)	(11)	(1)	(1)	(46)
10	121	51	0	29	385	39	2	0	627
			(0)	(3)	(28)	(9)	(1)	(0)	(41)
11	200	29	0	8	394	60	2	0	693
			(0)	(1)	(29)	(10)	(1)	(0)	(41)
12	174	5	0	0	516	73	0	0	768
			(0)	(0)	(34)	(11)	(0)	(0)	(45)
1	152	86	139	12	270	21	28	2	710
			(10)	(3)	(24)	(9)	(1)	(1)	(48)
2	142	68	222	12	123	57	17	1	642
			(19)	(1)	(8)	(14)	(2)	(1)	(45)
3	127	83	324	5	82	24	0	0	645
			(15)	(1)	(6)	(7)	(0)	(0)	(29)
計	2,297	545	685	202	4,741	808	92	12	9,382
			(44)	(21)	(322)	(119)	(16)	(6)	(528)

② 年度別町民教室開設状況

年度	中央教室	和泊	和	手々知名	上手々知名	喜美留	出花	伊延	畦布	国頭	西原	根折	玉城	大城	皆川	古里	内城	瀬名	永嶺	仁志	谷山	後蘭	合計
25	20				3	2			1	2		1				1							30
26	23				1	2	1		1	3						1				1			33
27	25				1	2	1		1	3						1							34
28	25				1	2				3						1							32
29	26		1		1	2			2	5						1				1			39
30	28		1		1	2				5						1				1			39

平成30年度 公民館講座の開設状況

① 公民館講座一覧表（中央教室）

No	講座名	講師名	申込者数	修了者数
1	パステル画教室	山田 海山	15	10
2	ねんどとアロマのクラフト作り	出村 雅代	22	11
3	健康講座	沖 まよ子	34	14
4	南洲ハイカラ塾	末 央	9	8
5	かんたん料理教室	末 央	12	9
6	健康自然食料理	大山 キヌ子	15	12
7	モダンジャズダンス(一般)	逆瀬川 由紀子	9	6
8	トランポ・ロビックス	瀬川 兼代	12	4
9	UVレジン・七宝焼き	武 喜美栄	16	5
10	ホーム・ソーイング	東 千種	26	2
11	パッチワークキルト	大山 キヌ子	18	9
12	俳句	福山 文乃	12	8
13	絵画教室	末 央	11	7
14	陶芸	永吉 由美子	14	6
15	パソコン基本	長野 久美	18	7
16	西郷塾	竿田 富夫･本部 忠孝	24	14
17	書道(一般)	水口 昌紀	34	16
18	和泊硬筆	逆瀬川 逸子	32	18
19	子供琉舞	逆瀬川 照代	13	12
20	茶道(児童生徒・一般)	町田 康子	19	12
21	生花(昼)	八木 ツネ	5	2
22	生花(夜)	町田 美奈子	12	11
23	着付け教室	先田 タケ子	8	6
24	日本舞踊	内田 邦枝	9	3
25	大正琴	内野 紀子	20	14
26	民　謡	福元 米子･池下 健雄	16	8
27	三味線	山下 幸秀	22	12
28	男性琉舞	逆瀬川 照代	15	10
	小		472	256

② 字教室

No	字名	講	名	講師名	申込者	修了者
1	上手々知名	御天神クラブ		逆瀬川 照代	17	14
2	古　里	与和の浜流舞		福山 千都子	17	16
3	喜美留	いちゃりぱち	で一	福山 千都子	11	11
4	喜美留	琉舞しほら		福山 千都子	12	10
5	国・頭	三味と島唄		鍋田 武則	9	5
6	国　頭	国頭子供習字		葉棚 文雄	16	3
7	国　頭	国頭生花		福島 ミネ	12	12
8	国　頭	国頭着付け(1		先田 タケ子	9	8
9	国　頭	国頭着付け(2		先田 タケ子	10	8
10	和	なごみ会		山下 多賀子	16	13
11	仁　志	仁志字琉舞		山本 澄子	10	4
	小				139	104
	中央講座・		座 合計		611	360

③ 公民館活動一覧表

月	行	名	備考
4	平成30年度公民館講座受付		611名
	平成30年度公民館講座合同開		やすらぎ館
	（7日より）		
5	公民館講座開始	会・研修会	奄美市
6	奄美大島地区公民館連絡協議		中央公民館
	第1回　公民館運営審議会		
8	公民館・図書館合同講座	塩でアイスクリームを作ろう	中央公民館
	「おいしい！実験教室」～	共催）	中央公民館
	サマーコンサート（コーラス		宇検村
11	大島地区自治公民館運営研究		中央公民館
12	冬の特別講座「大人のダンス		やすらぎ館
2	平成30年度公民館講座合同閉		
3	中央公民館機能，旧議会棟へ		

平成31年度 公民館講座の開設状況

No	講　座　名	講　師　名	受講者数
1	大人のダンス講座	三島 えりか	27
2	竹細工	伊集院 侃	24
3	パステル画教室	山田 海山	35
4	健康講座	沖 まよ子	19
5	モダンジャズダンス(一般)	逆瀬川 由紀子	16
6	トランポ・ロビックス	瀬川 兼代	13
7	UVレジン・七宝焼き(昼・夜)	武 喜美栄	24
8	ホーム・ソーイング	東 千種	35
9	俳句	福山 文乃	11
10	パソコン初心者講座	長野 久美	21
11	西郷塾	竿田 富夫･本部 忠孝	12
12	和泊硬筆	逆瀬川 逸子	36
13	子供琉舞	逆瀬川 照代	15
14	男性琉舞	逆瀬川 照代	5
15	日本舞踊	川畑 昌子	9
16	大正琴	内野 紀子	18
17	民謡	福元 ヨネ子･池下 健雄	12
18	三味線	山下 幸秀	31
19	健康自然食料理	大山 キヌ子	27
20	パッチワークキルト	大山 キヌ子	12
21	着付け教室	先田 タケ子	13
22	生花(夜)	町田 美奈子	10
23	陶芸	永吉 由美子	21
24	茶道(児童生徒･一般)	町田 康子	21
25	書道(一般)	水口 昌紀	24
26	郷土の新作舞踊	葉棚 美津乃	13
27	御天神クラブ	逆瀬川 照代	14
28	与和の浜琉舞	福山 千都子	13
29	いちゃりばちょーでー	福山 千都子	12
30	琉舞しほら	福山 千都子	11
31	三味と島唄	秋田 茂穂	20
32	国頭生花	福島 ミネ	11
33	国頭着付け	先田 タケ子	19
34	なごみ会	山下 多賀子	13
35	仁志字琉舞	山本 澄子	12
合　計			629

町立図書館利用状況

① 利用者数　　単位：人

年　度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
合　計	7,491	7,701	8,186	7,968	8,436

② 蔵書冊数　　単位：冊

年　度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
一　般	27,577	26,760	26,619	26,691	27,362
児童生徒	22,595	23,226	22,845	22,920	23,550
合　計	50,172	49,986	49,464	49,611	50,912

③ 蔵書の分類別冊数　　単位：冊

0 総　記	787	5 技　術	2,247	郷土資料	1,771
1 哲　学	1,021	6 産　業	1,267	絵　本	8,303
2 歴　史	2,494	7 芸　術	4,065	そ の 他	1,050
3 社会科学	3,292	8 言　語	685	合　計	50,912
4 自然科学	2,793	9 文　学	21,137	うち児童用は	23,550

④ 登録者数　　単位：人

年　度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
幼稚園以下	104	80	94	97	106
小 学 生	534	481	465	460	439
中 学 生	288	294	271	282	266
高 校 生	270	267	274	275	274
一　般	3,143	3,176	3,300	3,112	3,549
団　体	94	113	377	389	114
合　計	4,433	4,411	4,781	4,615	4,748

※ 一般には島外利用者も含む。

⑤ 図書貸出冊数　　単位：冊

年　度	26年度	27	28年度	29年度	30年度
児童 生徒	11,484		11,051	10,604	15,988
一　般	18,582		19,758	20,306	18,992
移動図書館	4,867		4,345	4,343	4,028
団　体	4,124		7,396	7,133	5,980
合　計	39,057		42,550	42,386	44,988
町民一人当り	5.14		5.41	5.42	6.10

※ 団体貸出のなかに，他市町村への相　　書も含まれる。

⑥ 聴覚教材及び紙芝居貸出数　　単位：枚

年　度	26年度	27	28年度	29年度	30年度
CD・DVD	223		74	68	68
紙 芝 居	373		319	526	655

⑦ 図書館管理費及び図書購入費　　単位：千円

年　度	26年度	27	28年度	29年度	30年度
図書館管理費	12,336		9,626	9,094	19,498
図 書 購入費	1,640		1,632	1,662	1,308

⑧ 30年度図書貸出者数　　単位：人

年　度	個人	団体	合計
本　館	6,790	388	7,178
移動図書館	1,247	11	1,258
合　計	8,037	399	8,436

指定文化財

① 国指定

種別	名称	所在地	所有者等	指定年月日
天然記念物	オカヤドカリ	南西諸島	―	S45.11.12
〃	カラスバト	鹿児島県	―	S46.05.19

② 県指定

種別	名称	所在地	所有者等	指定年月日
史跡	和泊町の世之主の墓	内城	内城字	S41.03.11
無形民俗文化財	沖永良部島のヤッコ踊り	和泊町及び知名町	沖永良部島ヤッコ踊り保存会	H26.04.22

③ 町指定

種別	名称	所在地	所有者等	指定年月日
絵画	南洲翁肖像	西原	個人所蔵	S61.12.16
〃	狩野常信	和泊	〃	〃
工芸品	世得堂	〃	〃	S50.04.01
〃	柱掛（２）	〃	〃	〃
書跡	川口雪篷の掛け軸	西原	〃	S42.04.10
〃	〃	〃	〃	S61.12.16
〃	〃	〃	〃	〃
〃	西郷南洲の掛け軸（２対）	和泊	〃	S42.04.10
〃	〃	喜美留	〃	S61.12.16
古文書	世之主かなし由緒書	和泊	〃	S42.04.10
〃	在与中日記	上手々知名	〃	〃
〃	詰役系圖在番所	根折	和泊町	H11.03.14
〃	島役人の辞令書他	皆川	個人所蔵	H23.12.05
歴史資料	西郷南洲遺品	国頭	〃	S42.04.10
建造物	内城小学校の旧奉安殿	内城	和泊町	R01.07.05
有形民俗文化財	ノロの遺品	畦布	〃	S42.04.10
〃	〃	国頭	〃	〃
〃	提げ重一式	根折	和泊町	H23.12.05
〃	厨子甕	根折	和泊町	〃
無形民俗文化財	遊び踊り	手々知名	手々知名保存会	S42.04.10
〃	獅子舞	畦布	畦布保存会	〃
〃	せんする節	〃	〃	〃
〃	忍び踊り	国頭	国頭伝承舞踊保存会	〃
〃	竿打踊（五尺踊）	〃	国頭芸能保存会	〃
〃	収納米踊り	永嶺	永嶺保存会	〃
〃	やっこ	国頭	国頭芸能保存会	H08.03.15
〃	仲里節	玉城	玉城芸能保存会	〃
史跡	世之主の城跡	内城	和泊町	S42.04.10
〃	後蘭孫八の城跡	後蘭	個人所有	〃
〃	畦布北海岸の古墳	畦布	個人所有	〃
〃	ニャーグバカ・フーグスクバカ	皆川	皆川字	R01.07.05
天然記念物	国頭小学校の榕樹	国頭	国頭小学校	S42.04.10
名勝	瀬名半崎黒瀬付近一帯	瀬名	―	〃
〃	喜美留笠石一帯	喜美留	―	〃
〃	国頭フーチャ	国頭	―	〃
〃	国頭美瀬の浜一帯	〃	―	〃

附属機関

① 社会教育委員

議長　宗　武彦
副議長　平山烈士
任期　平成30年4月1日～令和2年3月31日

No	氏名	備考
1	脇田幸治	小学校長代表
2	内西浩子	中学校長代表
3	平井孝俊	沖永良部高等学校長
4	中原初美	こども園代表
5	山下幸秀	文化協会代表
6	榮修司	体育協会代表
7	栄富弘	長寿クラブ連合会代表
8	徳愛子	地域女性連絡協議会代表
9	太剛志	連合青年団代表
10	松下敦代	子ども会育成連絡協議会代表
11	田代勇太	ＰＴＡ連絡協議会代表
12	榮和宏	区長会代表
13	大福和寛	スポーツ推進委員会代表
14	伊地知芳弘	商工会代表
15	村山稔	社会福祉協議会代表
16	宗武彦	学[illegible]経験者(学校教育・社会教育)

② 公民館運営審議会（兼：歴史観[illegible]交流館運営協議会）

会長　本部忠孝
副会長　玉利英樹
任期　平成31年4月[illegible]～令和3年3月31日

No	氏名	備考
1	松村絹江	[illegible]代表
2	池田隆	[illegible]校長代表
3	内西浩子	[illegible]校長代表
4	村山稔	[illegible]教育委員の会代表
5	林一孝	[illegible]会代表
6	今井フサ子	[illegible]クラブ連合会代表
7	本部忠孝	[illegible]南洲顕彰会代表
8	森瑞絵	[illegible]女性連絡協議会代表
9	喜井幸子	[illegible]協会代表
10	玉利英樹	[illegible]も会育成連絡協議会代表
11	大福利雄	[illegible]会代表
12	田代勇太	[illegible]A連絡協議会代表
13	太剛志	[illegible]青年団代表
14	逆瀬川逸子	[illegible]公民館講座講師代表
15	古村英次郎	[illegible]協会代表

③　図書館協議会
委員長　内西　浩子
副委員長　小山　ミナ子
任　　期　平成31年4月1日 ～ 令和3年3月31日

No	氏　　名	備　　考
1	池　田　　隆	小学校長代表
2	内　西　浩　子	中学校長代表
3	玉　利　英　樹	子ども会育成連絡協議会代表
4	喜　井　幸　子	文化協会代表
5	小山　ミナ子	読書グループ代表
6	森　　瑞　　絵	地域女性連絡協議会代表

④　歴史文化管理センター運営協議会
会　　長　東郷　重毅
副会長　伊村　達児
任　　期　平成31年4月1日 ～ 令和3年3月31日

No	氏　　名	備　　考
1	川　畑　宏　一	議会
2	脇　田　幸　治	教育機関（国頭小学校長・町内学校長）
3	平　井　孝　俊	教育機関（沖永良部高等学校長）
4	宗　　武　　彦	教育機関（文化財保護審議会）
5	三　島　好　美	社会教育団体（区長会）
6	喜　井　幸　子	社会教育団体（地域女性連絡協議会）
7	松　下　敦　代	社会教育団体（子ども会育成連絡協議会）
8	池　田　忠　志	社会教育団体（長寿クラブ連合会）
9	太　　剛　　志	社会教育団体（連合青年団）
10	伊　村　達　児	学識経験者
11	東　郷　重　毅	学識経験者

⑤　文化財保護審議会
会　　長　宗　　武　　彦
副会長　永吉　由美子
任　　期　平成31年4月1日
～ 令和3年3月31日

No	氏　　名
1	宗　　武　　彦
2	朝　戸　弘　文
3	本　部　忠　孝
4	東　郷　重　毅
5	永吉　由美子
6	秋　田　茂　穂

⑥　スポーツ推進委員
会　　長　大　福　和　寛

任　　期　平成30年4月1日
～ 令和2年3月31日

No	氏　　名
1	大　福　和　寛
2	中　原　優　樹
3	新　納　佳　恵
4	池　田　照　泰
5	中　村　太　輔
6	武　　健　　湧
7	中　田　沙　織
8	田　　中　　彩
9	泉　賀　奈　子
10	三　島　菜美子

関係団体

① 和泊町子ども会育成連絡協議会　　会長　松下　敦代　　事務局　生涯学習係
構成員 56 名
役員(会長1名，副会長2名，その他4名)　　字育成会長　21 名
青少年育成推進員　5名　　各学校生徒指導主任　7名　　顧問　16 名
予算　2,195 千円　　うち町補助金　1,496 円　　会費一戸 200 円×0.8
主な行事

協議会	年4回
リーダー研修会等	年2回
ふるさと美化活動	7 月，8 月
「えらぶ世之主伝説」わらんちゃヤンバル体験交流プロジェクト	12 月ほか
子ども会大会	2 月
小規模子ども会支援・交流事業	随時
青少年育成の日の推進	毎月第3土曜日

② 和泊町校外生活指導連絡協議会　　会長　田邊ツル子　　事務局　大城小学校
構成員 28 名
各学校長　6名　　生徒指導主任　6名　　PTA会長　6名
沖高PTA代表及び生徒指導主任　2名　　町子ども会育成連絡協議会長　1名
青少年育成推進員　5名
顧問　2名
予算　115 千円　　うち町・県補助　　111 千円
主な活動
協議会　年3回
長期休業中の巡回夜間補導(　冬，春)

③ 和泊町PTA連絡協議会　　会　　田代勇太　　事務局　国頭小学校
役員(各学校PTA会長，副会長，　長，教頭で構成)
予算　792 千円　　うち町補助金　　千円　　会費各学校PTA一戸 200 円
主な行事

総会・全体会	5 月，2 月
町PTA活動研究大会(大城小	12 月
上部団体の会議，研修会への	年 3 回

④ 和泊町連合青年団　　団長　ブ　　利志　　事務局　生涯学習係
役員(会長1名，副会長2名，理事　)
予算　1,032 千円　　うち町補助　　5 千円
主な行事

屋久島での青年団派遣交流	9月
サンタ大作戦！！	12 月
ジョギング大会完走パーティー	3月

⑤ 和泊町地域女性連絡協議会　　会長　徳　愛子

会員数　555 名

予算　1,687 千円　　うち町補助金　858 千円

町役員

役員		氏名
会長		徳　愛子
副会長		森　瑞枝
		喜井　幸子
書記		市来　美穂
会計		山下　美佳代
体育部長		寺原　慶子
体育副部長		上原　美穂香
校区会長	和泊	市来　美穂
	国頭	中田　美和子
	大城	重村　千鶴子
	内城	辻　禮子
監事		山元　直代・東　有紀子
		美野　智子・山本　澄子

字役員

字名	会長名	会員数
和泊北	平　美香	118
和泊南	原田　美恵	
和	大福　和子・村田　茂子	25
手々知名	平　実加枝	50
上手々知名	田浦　季子・武田　伸子	13
喜美留	伊東　まゆみ・山本　照代	35
出花	山下　純子・立津　千鶴	30
伊延		0
畦布	池野　真理	40
国頭東部	通村　由美子	80
国頭中部	橋口　氏乃舞	
国頭西部	福島　勝美	
西原	池畑　美恵乃	25
根折	柳　亜紀	17
玉城	山田真利子・伊村喜代美	30
大城	大南　靖代	17
皆川	皆吉多美子	10
古里	山田　ゆかり	6
内城	田原かおり・豊枝富士子	17
後蘭	山下　奈津実	12
谷山	辻　禮子	6
瀬名	外山　綾	10
永嶺	永野　涼子	8
仁志	亘　としえ・坂本　亜希子	6
合計		555

＜令和元年度活動目標＞

中心テーマ

「持続可能な共生社会を」

～一人も取り残されることのない～

努力点

1　地域づくりは，組織の充実から

2　子どもの心を育てる教育は，まず親・大人の生き方から

3　「健康わどまり21」に向けて

4　生命の原点（自然・食・農）に本気で向き合おう

5　交通安全母の会の趣旨を先ず家庭で生かそう

6　平和な社会の実現をめざそう

7　男女共同参画社会の実現を図ろう

8　和泊町発展のための学習や活動を推進しよう

⑥ 和泊町文化協会　　会長　山下　幸秀

加盟字 21 字　加盟団体 23 団体　予算　1,914 千円　うち町補助金　1,045 千円

会費　一戸　200 円×0.8

令和元年度文化協会役員

職名	氏名
会長	山下　幸秀
副会長	徳　愛子
〃	大福　利雄
書記	喜井　幸子
会計	谷山　由美
監事	野山　孝仁
〃	瀬川　兼代
事務局	前田　浩樹

主な行事	月
文化協会芸能祭	7月
新元号記念 文化の祭典（舞台発表）	11月
沖永良部音楽コンクール	12月
新春書き初め大会	1月
子ども会大会・子ども芸能発表会	2月
文化と福祉の作品展	2月

※畦布島ムニ劇台本集	11月

No.	団体名	代表者名	会員数	加盟年月日	設立年月日
1	和泊町民謡同好会	池下　健雄	15	S51.12.15	S50.04.25
2	手々知名あしび踊り保存会	野山　孝仁	33	S51.12.16	S37.10.01
3	国頭芸能保存会	西村　重仁	23	S52.11.27	S43.05.10
4	コーラス芭蕉	重村　靖乃	15	S56.10.21	S55.05.01
5	玉城芸能保存会	宜喜　美佐江	20	S59.12.15	S56.11.22
6	山下民謡研究所	山下　幸秀	10	S60.04.01	S54.09.06
7	綾木流秀豊衛会	徳　愛子	15	S60.04.01	S58.11.27
8	花柳流風舟会	内田　邦枝	10	S60.04.01	S50.04.01
9	国頭芸能好友会	秋田　茂穂	20	S62.06.04	S60.12.01
10	玉城流玉扇会	逆瀬川　照代	30	H08.04.01	H11.01.03
11	藤加那会	先田　操	11	H08.11.29	H08.05.01
12	手話ダンス友の会	瀬川　兼代	14	H11.05.13	H06.03.01
13	琉球國祭り太鼓沖永良部	平山　良市	120	H13.06.01	H09.06.14
14	和泊舞踊同好会	西　カツエ	10	H15.05.28	H14.05.01
15	ほうらしゃ会	大福　利雄	11	H16.05.21	H15.03.05
16	国頭伝承舞踊保存会	池畑　由美子	20	H18.04.01	H15.08.01
17	癒しの会	石原　茂仁	10	H19.05.11	H18.07.02
18	うるま音楽協会 山下多賀子琉舞・太鼓研	山下　多賀子	35	H22.05.14	H20.10.30
19	読書ボランティアサークル 「むんがたい」	小山　ミナ子	23	H23.05.20	H15.12.01
20	喜美留保存舞踊会	喜井　幸子	12	H23.05.20	H20.04.01
21	畦布伝承舞踊保存会	三島　秀俊	25	H23.05.20	H63.08.28
22	えらぶフォト倶楽部	太　剛志	10	H28.06.02	H28.04.01
23	劇団がじゅまる	大久保　駿	20	H29.04.01	H28.09.01
休会中	世之主うるまエイサー	―	―	H05.05.01	H05.05.01
休会中	笠石陶芸友の会	―	―	H13.06.01	H12.10.01
	計		512		

⑦ 和泊町体育協会

会長 森 晃　事務局 生涯学習係　加入字 21 字　競技連盟 21 団体

予算 2,372 千円 うち補助金 722 千円

会費 一戸 500 円×0.8

各競技連盟代表	
陸 上	町田 学
水 泳	休止中
バレーボール	伊地知芳弘
バスケットボール	上別府 立
サッカー	竹下 幸司
ラグビー	大江 吉郎
バドミントン	西村 幸一
ソフトテニス	伊集院 周克
卓 球	前田 浩輝
野 球	今井 幸貴
ソフトボール	川島 龍也
ゲートボール	先田 秀裕
柔 道	泉 義仁
剣 道	大江 茂樹
弓 道	前田 睦也
空手道	永山 学
相 撲	高山 重樹
グラウンドゴルフ	森 富隆
硬式テニス	武 吉治
ハンドボール	西 崇潤
ゴルフ	大坪 初男

主な行事

総 会	5 月
大島地区大会	7 月
県民体育大会	9 月
町民体育大会	10 月
大島地区駅伝大会	12 月
町内一周駅伝大会	1 月
島内一周駅伝大会	2 月

役 職	氏 名
会 長	森 晃
副 会 長	大坪 繁
副 会 長	榮 修司
理 事 長	村榮 政美
副理事長	山元 博文
事務局長	永井 徹
書 記	花輪 富八郎
書 記	末川 航
会 計	白峯 真一
監 事	谷山 勝彦
監 事	上別府 勁

⑧ 和泊町スポーツ少年団

本部長　平山 和仁

主な行事　5 月総会 6 月町内交歓大会(ﾊﾞﾚｰ・ｻｯｶｰ) 7月地区交歓大会 11 月体力テスト

役 職	氏 名	所 属
本部長	平山 和仁	元気！わどまりクラブ
副本部長	名越 直樹	国頭バレー
理 事	平山 聖晃	空手道
	榮 秀人	大城サッカー
	平山 烈士	越山Jrバレー
	中村 太輔	国頭サッカー
	久松 辰実	和心館相撲
	永野 敏樹	内城サッカー
	和田 享	沖永良部SC
	有川 伸也	和泊サッカー
	大坪 繁	レスリング
	西村 勝	和泊野球(リリーズ)
	名越 直樹	国頭バレー
	町田 輝仁	和泊剣道
	泉 義仁	柔道
	花輪 富八郎	和泊男子バレー
	清水 誠	和泊小バレー
事務局	永井 徹	教育委員会事務局長
書 記	花輪・末川	教育委員会事務局
会 計	三島 菜美子	元気！わどまりクラブ

所 属 名	元年度団員数			指導者
	男	女	計	計
空手道	13	3	16	6
大城サッカー	7	4	11	2
越山Jrバレー	7	7	14	5
国頭サッカー	10	0	10	2
和心館相撲	8	0	8	2
内城サッカー	6	1	7	3
沖永良部SC	17	0	17	2
和泊サッカー	16	1	17	4
レスリング	4	2	6	2
和泊野球(リリーズ)	14	3	17	5
国頭バレー	14	7	21	7
和泊剣道	4	3	7	6
柔道	5	2	7	4
和泊男子バレー	16	1	17	2
和泊小バレー	11	23	34	4
計	152	57	209	56

⑨ 総合型地域スポーツクラブ 「元気！わどまりクラブ」

予算 6,426 千円　うち町補助金 2,448 千円

会費 1,700 千円

主な活動　巡回幼児体操指導・トレーニング・ジュニア大会開催・わらんちゃスポーツクラブ

各教室：ミニバレー・幼児体操・バトミントン・ダンス・太極拳・自力整体・ドッジボール

Jr：サッカー・バレー・空手道・ミニバスケ・相撲・剣道・レスリング・柔道・野球

運営委員会委員

	氏 名	役 職	備 考
1	平山 和仁	会長	スポーツ少年団本部長
2	大坪 繁	副会長	体育協会副会長
3	大福 和寛	理事長	スポーツ推進委員会長
4	川添 英雄	副理事長	沖永良部高校バレー指導者
5	名越 直樹	理 事	スポーツ少年団副本部長
6	永井 徹	理事兼 事務局長	教育委員会事務局長
7	先田 資秀	理事兼 事務局次長	教育委員会事務局次長
8	奥 芳秋	専門部会	バドミントン
9	宮原 昭夫	専門部会	国頭バレー
10	村榮 真利江	専門部会	ママさんバレー
11	野山 富三	専門部会	大城ミニバレー
12	赤理 里枝	専門部会	城中ミニバレー
13	谷山 和代	専門部会	和泊バレー同好会
14	大福 秀子	専門部会	太極拳
15	三島 才輝	専門部会	FEED BACK （ダンス教室）
16	三島 えりか	専門部会	AIR MOVER （ダンス教室）
17	沖野 マスノ	専門部会	自力整体
18	森田 常人	専門部会	ドッジボール教室
19	上別府 勁	監事	体育協会
20	白峯 真一	監事	体育協会
21	三島 菜美子	会計	元気！わどまりクラブ クラブマネージャー
22	花輪 富八郎	事務局	教育委員会事務局係長
23	末川 航	事務局	教育委員会事務局主事
24	東 伸昭	顧問	元気！わどまりクラブ前会長

⑩ 和泊西郷南洲顕彰会

予算 1,297 千円 うち町補助金 451 千円　会費 1,000 円　会員数 323 名

主な活動　総会・南洲翁を偲ぶ会・顕彰会だよりの発行・講演会の開催

役　職	氏　名	備　考
常任顧問	西口 福恒	喜美留
名誉会長	竿田 富夫	国頭
会　長	逆瀬川 勝久	上手々知名
副 会 長	本部 忠孝	和泊
〃	島田香代子	玉城
〃	本部 輝久	和泊
書記・会計	宗 淳	内城
監　事	前田 重治	後蘭
〃	町田 輝仁	手々知名
世 話 人	東郷 重毅	和泊
〃	西 賢一郎	和泊
〃	玉利 志信	和泊
〃	源 幸次	和泊
〃	柳元 龍勝	和泊
〃	正田 栄勝	和泊
〃	東 伸昭	和
〃	村田 行夫	和
〃	福山 元子	手々知名
〃	山元 季照	手々知名
〃	伊集院 周克	上手々知名
〃	伊地知 道夫	喜美留
〃	先山 安孝	喜美留
〃	川畑 裕一	出花
〃	森 晃	畦布
〃	東 裕一	伊延
〃	先田 秀裕	国頭
〃	芋高 生三	国頭
〃	石原 茂仁	国頭
〃	—	西原
〃	大山 政照	根折
〃	前 幸貴	玉城
〃	—	大城
〃	美野 忠徳	皆川
〃	重村 修	古里
〃	池田 忠志	永嶺
〃	沖田 利雄	瀬名
〃	武 吉治	仁志

役　職	氏　名	備　考
相 談 役	伊地知 実利	喜美留
〃	竹下 安秀	玉城
〃	永野 利則	畦布
〃	前田 力	和泊
〃	伊知地 實弘	喜美留
〃	森田 季勝	国頭
〃	山田 明	和泊
〃	前 登志朗	和泊
〃	大坪 繁	手々知名
〃	沖野 芳子	和泊
〃	朝戸 智子	和泊
〃	永井 徹	和
参　与	池田 隆	和泊小 校長
〃	日置 正齋	和泊小 教頭
〃	脇田 幸治	国頭小 校長
〃	米森 一孝	国頭小 教頭
〃	田邊 ツル子	大城小 校長
〃	山村 光	大城小 教頭
〃	雪丸 堅	内城小 校長
〃	福元 健一郎	内城小 教頭
〃	上久保 大介	和泊中 校長
〃	前泊 勝利	和泊中 教頭
〃	内西 浩子	城ケ丘中校長
〃	久保 省治	城ケ丘中教頭
事務局	先田 資秀	教育委員会
〃	三島 いずみ	中央公民館
〃	村榮 政美	〃
〃	遠藤 聖香	〃
〃	永吉 由美子	南洲記念館
〃	瀬島 珠紀	〃

平成 31 年度　和泊町人権同和教育推進方針

日本国憲法は，個人の生命，自由及び幸福の追求に対する国民の権利を尊重するとともに，人権尊重と平等の精神に基づき，人種，信条，性別，社会的身分又は門地により，政治的，経済的，または社会的関係において差別されることのない基本的人権を保障している。

しかしながら，現実には，封建社会の身分制度の中で形成された観念や意識が今もなお解消されず，心理的差別，実体的差別がなされてきた。したがって，この問題の解決を図ることは，国及び地方公共団体の責務であり，町民一人ひとりの課題でもあるが，とりわけ人間形成に重要な役割を果たしている教育の場において，重要視しなければならない。

人権教育は，人権尊重の精神に徹し，同和問題をはじめとする人権問題に対する正しい認識と理解に立って偏見や差別をなくしていこうとする意欲と実践力を持った人間の形成をめざすものである。

ここに，和泊町教育委員会は，人権教育に対する任務を自覚し，「日本国憲法」「教育基本法」「同和対策審議会答申」「鹿児島県人権同和教育基本方針」「鹿児島県人権教育・啓発基本計画」及び和泊町政の方針に基づき，個人の尊厳を重んじ，基本的人権の保障に一層の努力をする。

このため，住民の自主性を尊重し，地域の実態に即しながら人権教育を推し進め，また町民の全てが人権教育に正しい理解をもち，力を合わせて住みよい社会を築いていくようにしなければならない。

人権教育の推進にあたっては，次の　とに配慮して適切に行うことが重要である。

1　学校における人権教育

（1）学校の実情に応じた人権教育　具体的な指導目標，及び具体的な方法を研究し，その徹底を図る。

（2）児童生徒の発達段階に即し，　教科・道徳・特別活動などの特質に応じて学力の向上と健康の促進を図るとともに，　権尊重の精神に徹する人間形成に努める。

（3）全職員が，人権教育について　しい認識と理解を深める研修に努める。

（4）進学や就職が適切に行われる　う進路指導の充実に努める。

2　社会教育における人権教育

（1）諸団体，諸学級，講演会等に　いて，人権の尊重，合理的な生活態度，科学的な精神，社会的連帯意識等の課題を学習　容に取り上げ，町民に人権教育についての認識と理解を深めるように努める。

（2）社会教育行政関係の指導者，　会教育関係団体指導者，民間有志指導者等の同和問題をはじめとする人権問題に対　正しい認識と理解を深める研修に努める。

この方針の実施にあたって，　常に中立性を守り，学校，社会，家庭の連携を図り，関係諸機関及び諸団体との連　密にし，総合的に推進する。

平成31年度　和泊町人権同和教育推進委員会計画

1　重点目標

（1）学校教育

ア　教職員の認識と理解を深めるための研修の推進

イ　知・徳・体の調和のとれた人間尊重の教育の推進

ウ　全体計画，指導計画の改善と学習指導の充実

エ　積極的な進路指導の推進

（2）社会教育

ア　社会教育指導者の同和問題をはじめとする人権問題についての認識と理解を深めるための研修の推進

イ　地域住民の同和問題についての正しい認識と理解を深めるための啓発

ウ　社会教育諸学級の学習内容の充実

エ　地域住民の自主的活動の育成

オ　就学前教育の指導の充実

2　研修並びに事業計画

（1）学校教育における人権同和教育の研修計画

対象者		内容	研修会名	時期
管理職	校長	同和問題をはじめとする人権問題の本質 部落差別の現実認識 校内における人権教育の進め方	町校長研修会 町教頭研修会 地区管理職研修会	6月
	教頭			
管理職	2年目校長	同和問題をはじめとする人権問題の本質・部落差別の現実・認識 人権教育の進め方 同和問題をはじめとする人権問題解決の歩み	人権教育管理職講座（校長・教頭）	7月
	2年目教頭			
全教職員		同和問題をはじめとする人権問題の解決に向けて授業を伴う人権教育の実践	校内研修（人権教育）	
各学校人権同和教育担当者		校内における人権教育の具体的な進め方について 人権教育の視点に立った学習指導のあり方	人権教育担当者会（教科等研修会）	4月
2年目教職員		同和問題をはじめとする人権問題の本質 人権教育の課題・人権教育の推進	地区人権教育教職員等講座	7月

（2）社会教育における人権同和教育の推進

対象者	内容	研修会名
事務局長	同和問題をはじめとする人権問題の本質 同和問題を正しく理解するとともに啓発推進のための研修	社会教育課長等会議
社会教育主事等	同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解するとともに啓発推進のための研修	社会教育主事等研修会
婦人団体役員	同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解するとともに啓発推進のための研修	婦人団体幹部会
長寿クラブ連合会役員	同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解するとともに啓発推進のための研修	長寿クラブ連合会役員会
各種学級・講座受講生	同和問題をはじめとする人権問題を身近な自分の差別問題と重ねての研修（ディベート，ロール　イ等）	各種学級講座
一般成人	同和問題をは　とする人権問題を身近な自分の差別　と重ねての研修（ディベート，ロール　イ等）	公民館成人講座
行政職員 教職員 住民	同和問題はじ　する人権問題の本質を理解し，人権　の精神の高揚と実践力の育成	人権教育講演会

教育要覧
令和元年11月
編集発行　和泊町教育委員会
印　　刷　(有)たまり文具店